

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道大学	市民公開・農学特別講演会 平成22年度テーマ「農学の連携」	11/26 13:30-16:50	北海道大学大学院農学研究院4階大講堂	この講演会は、明治31年(1898年)に発足した「札幌農林学会」が毎年開催してきた学術講演会を継承・発展させたもので、100年以上の歴史があります。平成9年からは「市民公開・農学特別講演会」と名称を改め、大学関係者だけでなく広く一般市民の方々に公開されるようになりました。	特になし	北海道大学農学事務部庶務担当 電話:011-706-2420
北海道大学	北海道大学「冬山登山講習会」	11月中旬	北海道大学情報教育館「スタジオ型多目的中講義室」(予定)	著名な登山家又は救助担当者を講師に招き、冬山登山における実践的な知識の習得と事故防止を目的に開催する。	特になし	北海道大学学務部学生支援課 学生生活・相談担当(電話011-706-7460) 本講習会のチラシは、10月中旬に、北海道大学ホームページに掲載する。
北海道教育大学	いまを生きるモーツァルトVOL.1～イタリアのモーツァルト～	10/19、2日、11/9、16 18:00～20:00	北海道教育大学岩見沢校	モーツァルトの音楽に多大な影響を与えたイタリア旅行での足取りをテーマに、その音楽について検証する。	北海道教育大学岩見沢校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 <a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/">http://www.hokkyodai.ac.jp/</a>
北海道教育大学	「週刊光源氏」などを読む	10/2、9、23、30、 11/6、13、20、2/4、 11、18 10:00～11:30	北海道教育大学函館校	千年紀を迎えた源氏物語をコミックやビデオ、専門雑誌の特集や外国での受容などで捉える。	北海道教育大学函館校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 <a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/">http://www.hokkyodai.ac.jp/</a>
北海道教育大学	ふまねっと健康教室	10/22、11/12、26、 12/3、17、1/14、28 10:45～12:15	北海道教育大学釧路校	本学で開発された「ふまねっと」を利用して、地域住民主体の健康教室を開催する。	北海道教育大学釧路校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 <a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/">http://www.hokkyodai.ac.jp/</a>
北海道教育大学	整数の計算を楽しもう	10/6、13、20、27、 11/10 18:00～19:30	北海道教育大学函館校	合同式を使って色々な整数の計算や問題に挑戦しながら、整数について学ぶ。	北海道教育大学函館校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 <a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/">http://www.hokkyodai.ac.jp/</a>
北海道教育大学	学ぶ力を育てる児童中心の小学校英語活動	10/8、22、11/5、19、 12/3、17 18:00～19:30	北海道教育大学釧路校	児童が自ら学習課題を発見・挑戦し、自ら知識を関連づけていく児童中心の小学校英語活動について検討する。	北海道教育大学釧路校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 <a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/">http://www.hokkyodai.ac.jp/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道教育大学	授業公開講座	10月～3月	北海道教育大学各キャンパス(札幌校、函館校、旭川校、釧路校、岩見沢校)	大学の授業の一部を公開することにより、地域に広く大学教育を提供する。	最寄りの北海道教育大学各キャンパスで「公開講座ハンドブック」を受領の上、当ハンドブックの巻末にある「授業公開講座受講申込書」に必要事項を記入し、郵送、ファクス等により申し込む。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 <a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/">http://www.hokkyodai.ac.jp/</a>
室蘭工業大学	室蘭工業大学地域共同研究開発センター平成22年度高度技術研修 設備の腐食技術講習会	10/1	札幌コンベンションセンター	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	・Web入力、Eメールまたは、FAX	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 <a href="http://www.muroran-it.ac.jp/crd">www.muroran-it.ac.jp/crd</a>
室蘭工業大学	室蘭工業大学地域共同研究開発センター平成22年度高度技術研修 設備の腐食技術講習会	11/19	青山オーバルビル15階	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	・Web入力、Eメールまたは、FAX	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 <a href="http://www.muroran-it.ac.jp/crd">www.muroran-it.ac.jp/crd</a>
室蘭工業大学	地域の小中学生を対象とした体験教室 レゴ・マインドストーム 体験教室	11/6、11/20 10:30～12:00	ロボットアリーナ セミナー室	地域の小中学生を対象とした体験教室 レゴ・マインドストームを用いて、簡単なロボットの組立、プログラムで動かす	小学5年生～中学生 申込用紙の持参・FAX・Email(電話受付不可)	室蘭工業大学 ロボットアリーナ 〒050-0072 室蘭市高砂町3-11-1 室蘭看護専門学院第3棟1階 TEL:0143-83-5650(FAX兼用) ra_apply@mmm.muroran-it.ac.jp <a href="http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/">http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/</a>
室蘭工業大学	地域の小中学生を対象とした体験教室 ロボット組立て 体験教室	11/6、11/20 13:00～14:30	ロボットアリーナ 工作室	障害物回避ロボット「メカ・ビートル」を使ったロボットの組立、完成後は実際に作動させる。	対象：小学3年生～中学生	室蘭工業大学 ロボットアリーナ 〒050-0072 室蘭市高砂町3-11-1 室蘭看護専門学院第3棟1階 TEL:0143-83-5650(FAX兼用) ra_apply@mmm.muroran-it.ac.jp <a href="http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/">http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/</a>
小樽商科大学	ゆめぼーとライブ「小樽商科大学の創立百周年を迎えて：地域と大学との関わりについて考える」	11/1 18:00～19:30	小樽商科大学駅前プラザゆめぼーと	「ゆめぼーとライブ」は、附属図書館主催の市民向け講座で本学駅前プラザ(ゆめぼーと)で年に数回開催しています。第7回目となる今回の講座は、本学監事、北星学園大学元学長・名誉教授の土橋信男氏を講師とし、来年の本学創立100周年を迎えるにあたり、これからの大学と小樽市民とのあり方はどうあったらよいかを、参加者と話し合う予定です。	特になし	小樽商科大学学術情報課情報普及係 TEL：0134-27-5274 <a href="http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/siryu/live-7.html">http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/siryu/live-7.html</a>
帯広畜産大学	帯広畜産大学公開講座 北海道・南十勝の自然環境を体験するジオツアー 「十勝平野の成り立ちを探る」	10/16～17(1泊2日)	北海道・南十勝周辺	バスで南十勝地方の地層を見学し、十勝平野の成り立ちについて学ぶ。	中学生以上の市民一般 10月5日まで受付	帯広畜産大学 地域連携推進センター 高橋 電話 0155-49-5776 <a href="http://www.obihiro.ac.jp/">http://www.obihiro.ac.jp/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
帯広畜産大学	帯広畜産大学公開講座 帯広市市民大学講座 「地域と大学の関わり」	10/20、22、26 18～20時	とかちプラザ(帯広市)	帯広市生涯学習課と連携して、公開講座を開催し、大学の取り組みについて広く市民一般に知ってもらう機会を設ける。	申し込みはとかちプラザへ	帯広畜産大学 地域連携推進センター 高橋 電話 0155-49-5776 http://www.obihiro.ac.jp/
旭川医科大学	旭川医科大学病院救命救急センター開設記念 公開講座	10/5～11/の毎週火 曜日(全6回)	旭川医科大学看護学 科棟大講義室	「みんなで考えよう これからの救急医療～旭川の救急医療の現状と旭川医科大学病院の役割」と題し、市民向けの公開講座を行う。	HPからダウンロードした申込書を担当に送付し、受講料を納付する。	総務部総務課産学連携係 【担当】総務部総務課産学連携係 【TEL】0166-68-2197 http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=show_topic&topic_cd=374
旭川医科大学	旭川医科大学派遣講座	随時	申込みのあった団体	地域社会への知的啓発活動の一環として、また地域社会の生涯学習ニーズに応えるため、本学の教員等が地方公共団体、高等学校等の求めに応じて講演を行う。	道内市町村の住民(地方公共団体、高等学校等) HPから希望講座を決定し、申込書を担当に送付する。	【担当】総務部総務課産学連携係 【TEL】0166-68-2197 http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=cooperation-public_dispatch_points
北見工業大学	平成22年度北見工業大学高校出張講義	10～11月(予定)	申込みのあった高等 専門学校、高等学校	理工系の大学に興味を持ってもらうことを目的とし、高校出張講義を実施している。	対象)高等専門学校、高等学校 申込方法)ホームページに掲載している希望調書を郵送、FAXもしくはe-mailにて申込む。	北見工業大学入試課入試企画 担当 〒090-8507 北見市公園町165 番地 TEL 0157-26-9165 FAX 0157-25-8200 http://www.kitami-it.ac.jp/admission_division/entrance_info/admissions/demae.html
北見工業大学	平成22年度北見工業大学公開講座 「自然エネルギー利用の現状と将来について」	10～11月の間の4日 間(詳細未定)	北見工業大学	化石燃料枯渇や地球温暖化ガス排出の問題を背景にして再生可能エネルギー利用の機運が高まっている中、太陽光発電・風力発電は再生可能エネルギー利用の中で最も実用化が進んでいる発電方法であり、技術開発によりエネルギー取得効率が日々高められてゆく中で導入が盛んに行われている。 本講座では、太陽光発電・風力発電の特徴や導入例、および燃料電池等を組み合わせた、より安定な電源としての将来の姿について紹介し、再生可能エネルギー利用への理解と関心を深めてもらうことを主な目的としている。	ホームページに掲載している申込書に必要事項を記入のうえ、問い合わせ先にFAXもしくは郵送で申込む。電話での申込みも可。	北見工業大学学生支援課教務 企画担当 〒090-8507 北見市公園町165 番地 TEL 0157-26-9172 FAX 0157-26-9175 http://www.kitami-it.ac.jp/
弘前大学	弘前大学保健学研究科市民公開講座	10/22	弘前中三8階ホール 「スペース・アストロ」	病院の検査でおなじみのX線写真に代表される「放射線検査」やがんの治療でよく耳にする「放射線治療」についてわかりやすく紹介する	特になし	弘前大学保健学研究科総務グループ 電話番号:0172-39-5905
弘前大学	総合文化祭 知の創造 「癌を知る」	10/23	弘前大学総合教育棟 306講義室	がんに対する理解を深める市民向けの公開講座であり、 ①がんの生物学的特徴を知ってもらう ②がんの予防、早期発見に関する知識を深めてもらう ③がんになったときの対処法を知ってもらう の3つを目的とした内容となっている。	特になし	0172-32-8676
弘前大学	「サイエンスへの招待」	10/24	弘前大学理工学部1 号館・2号館	「サイエンスへの招待」は、一般の高校生を対象に、学校で学習してきた理科・数学が、社会にどのように応用されているのかをわかりやすく知ることができる22個の企画を各教室で行います。 いずれも大学の総合文化祭の期間中に開催することで、より一般の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを心掛けています。	一部の体験教室のみ事前申し込みが必要ですが(10月8日締め切り)。	0172-39-3505 http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
弘前大学	農学生命科学部公開講座「農山村地域の魅力を探る」	10/24	農学生命科学部3階302講義室	1. 白神山地の自然の魅力の話(農学生命科学部 教授 榎垣大助) 2. 農村を楽しむ～グリーンツーリズムの話 農学生命科学部 准教授 藤崎 浩幸 ※「あおり県民カレッジ」の単位認定講座 ※ 弘前大学総合文化祭「知の創造」事業	特になし	農学生命科学部地域連携推進室(総務グループ 研究協力担当) 0172-39-3758
弘前大学	弘前大学総合文化祭事業「集い、ともに歌おう！-『団塊世代』の『歌声』運動の足跡をたどる-」	10/24	弘前大学生涯学習教育研究センター	かつて、民衆の文化創造運動として繰り広げられた「歌声」運動や職場での合唱サークルの活動、「歌声喫茶」の活動などの足跡をたどるとともに、当時の歌と一緒に歌うことをとおして、「歌声」運動が社会的・歴史的にもっていた意義を考えましょう。	特になし	〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 創立60周年記念会館 コラボ弘大4階 生涯学習教育研究センター TEL:FAX 0172-39-3146
弘前大学	第9回雇用政策研究センタービジネス講座	11/24	弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール	社会福祉法人抱民舎「であいの家あうん」施設長の成田春洋氏をお招きし講演していただきます。NPOやボランティア活動などの社会的企業に関心のある方はお気軽にご参加ください。	特になし	弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター TEL・FAX 0172-39-3198 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/eprc/
弘前大学	弘前大学公開講座「名歌をうたおう」	10/16、17	弘前大学教育学部音楽室	美しい詩や言葉の響き、そして何よりも心をつつ旋律の名歌を、参加者全員で歌います。詩の解釈、表現・唱法について専門家が指導します。子どもの頃に歌った思い出の歌、一度は歌ってみたいかった名歌を親子で、あるいは友人と一緒に声に出してみよう。	特になし	〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 創立60周年記念会館 コラボ弘大4階 生涯学習教育研究センター TEL:FAX 0172-39-3146
弘前大学	弘前大学公開講座inつがる市「つながりを深め元気で住みよい地域をつくろう」	10/2～10/23 計4回	つがる市生涯学習交流センター「松の館」	つがる市・津軽地域の自然・環境について理解を深めるとともに、若者の活力を引き出す課題も含めて、人々が積極的に交流・協力し合い、地域を活性化させる課題を考えましょう。	特になし	つがる市教育委員会 TEL 0173-49-1200
弘前大学	弘前大学総合文化祭「知の創造」(ラボパス講座 ショーケース)「グラスハーブの演奏と音に関する実験学習」	10/22～24	弘前大学 文京町キャンパス 教育学部 学生ラウンジ	教育学部の事業「教育力向上プロジェクト(通称:ラボパス)」の講座「グラスハーブの演奏と音に関する実験学習:芸術表現と音の科学に関する教育力向上プログラム」を紹介・実施する。 小中学校生徒のほか一般の方を対象とし、音の科学と芸術表現に関する60分程度のワークショップを行う。	特になし	弘前大学教育学部美術教育講座 富田 晃 研究室 0172-39-3389
弘前大学	弘前大学公開講座in三沢市「子どもの育ちに大人はどう向き合うのか」	11/5～11/26 計4回	三沢市公会堂	子どもの周辺には多様な諸問題が生じています。学び育つ子どもたちに対して、地域の大人、保護者はどう寄り添っていけば良いのでしょうか。講義やワークショップを通じて理解を深めていきます。	特になし	三沢市教育委員会 生涯学習課 TEL 0176-53-5111(内線379) FAX 0176-52-3963
岩手大学	公開講座「ワークショップⅡ読むこと・文学教材の教材研究」	10/2、11/6	岩手大学総合教育研究棟E22	学習教材であるテキストのどこに教材性を見出し何を扱うかを研究する	文学教材の教材研究に興味がある方(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	公開講座「英語の心のしくみ(展開コース)」	10/2、16、30	岩手大学附属図書館生涯学習・多目的学習室	中級者向けの英語学習講座	英語中級者(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	公開講座「少年少女のための体操競技C」	10/2、3、9、10	岩手大学第2体育館	小中高生を対象に体操競技の指導を行う	小中高生(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岩手大学	公開講座「教養と実践の英語活用講座」	10/2、30、11/13、27	岩手大学人文社会科学部1号館	英語力の向上を目指す学習講座	英語力の向上を目指す方(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	公開講座「英語の心のしくみ(基礎コース)」	10/3、10、17、31	岩手大学附属図書館 生涯学習・多目的学習室	初級者向けの英語学習講座	英語初級者(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	公開講座「ドイツ語中級講座第2期」	10/7～12/16	岩手大学人文社会科学部1号館	ドイツ語検定3級、準2級の合格を目指してドイツ語を学ぶ	ドイツ語検定3級、準2級の合格を目指している方	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
東北大学	「サイエンス・フェスティバル'10」	10/9	青葉区中央市民センター		特になし	
東北大学	平成22年度東北大学フィールドセンターPICS開放講座「食と環境をまもるコンポスト」	10/9	東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター	一般市民を対象に、フィールドセンターにおける教育研究施設の紹介ならびに研究成果の講演を行う。 (具体的内容) ・乳牛放牧地、コンポスト化施設、冬みず田んぼの見学 ・センターで生産された食品の試飲・試食(牛乳の試飲、お米・手作りヨーグルトの試食) ・センター内研究室の研究紹介 ・講義(講師:中井 裕「牛とコンポストの微生物たち」、伊藤 豊彰「田んぼとお米のすばらしさについて」)	特になし	<a href="http://www.agri.tohoku.ac.jp/agri-data/topics/kd506l0000012ob.html">http://www.agri.tohoku.ac.jp/agri-data/topics/kd506l0000012ob.html</a>
東北大学	第5回東北大学病院市民公開講座	10/17	仙台国際センター	「一般市民に本院の診療内容を広く公開し理解と支援を得ることにより、地域医療連携を啓発し機能分化につなげる」「市民の理解と支援を得てより高度な医療を展開し、研究・教育に反映する」という目的をもち、診療領域のテーマを決め、関連する複数診療科による市民公開講座を年2回行っている。	特になし	022-717-7131 東北大学病院地域医療連携センター
東北大学	「キッズ・サイエンス講座」	10/23	片平市民センター		特になし	
東北大学	東北大学祭 模擬講義 教授・倉田祥一郎	10/30	東北大学A200教室	薬学部・薬学研究の紹介と、東北大学薬学部における研究内容について、できるだけわかりやすく興味を持ってもらえるように講演する	特になし	<a href="http://www.festa-tohoku.org/kenkyu.html">http://www.festa-tohoku.org/kenkyu.html</a>
東北大学	第38回 東北大学農学カルチャー講座	11/2	気仙沼市地域交流センター大ホール	農学研究科の教育研究活動の一端を、地域に発信。今回のテーマは、「気仙沼ー豊かな海の恵み」	特になし	財団法人 翠生農学振興会 022-276-1582 <a href="http://www.agri.tohoku.ac.jp/suisei/index-j.html">http://www.agri.tohoku.ac.jp/suisei/index-j.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東北大学	リベラルアーツサロン 講師: ディニル プシュパール (Dinil Pushpalal) (東北大学大学院国際文化研究科教授)	11/12	せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア	題目: 自然の制約のもとで「よりよく」暮らそう! 「世界中の人が全員日本に住む人々と同じレベルの生活をしたとしたら、2.28コ分の地球を踏みつけなければならない。」この「2.28コ分の地球」という数字はどのように算出されたものなのでしょうか。また、みなさん一人ひとりの生活について、計算してみたらどうなるのでしょうか。そもそも、「よりよい暮らし」とはどのようなものなのでしょうか。講演では上記の問題の解決を試みます。	特になし	東北大学広報課 <a href="http://www.cneas.tohoku.ac.jp/hplus/event_008_pd.html">http://www.cneas.tohoku.ac.jp/hplus/event_008_pd.html</a>
東北大学	「会津若松市少年少女発明クラブ」	11/13	会津若松市勤労青少年ホーム体育館		特になし	
東北大学	市民公開講演会「腎臓を護ることは生命を守ること」 共催: 宮城県慢性腎臓病対策協議会、万有製薬、河北新報社 後援: 日本腎臓病対策協議会	11/28	仙台メディアテークオープンスクエア	日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)のもとで地域での腎臓病啓発活動。 健康に関心を持つ市民、自らが腎臓病である市民、腎臓病の親族を持つ市民、腎臓疾患に関心をもつ医療従事者を対象として、腎臓病に対する社会的な認知度を高める。腎臓に異常を有する所見を健診などで指摘されていないながら適切な精査や治療をうけていない市民を掘り起こすことを目的とした講演会。	後日、はがき等での聴講券申し込みを予定しています。	今後サイト開設を予定しています、および、大学や県や市の広報チャネルなどを利用して周知予定。
東北大学	公開講座「国際文化基礎講座」	11/6、13、20の毎土曜日	東北大学マルチメディア教育研究棟6階(大ホール)	一般市民を対象とした本研究科の教員による講義	講習料については、銀行振込	東北大学国際文化研究科教務係 TEL: 022(795)7556 FAX: 022(795)7583、 <a href="http://www.intcul.tohoku.ac.jp/">http://www.intcul.tohoku.ac.jp/</a>
東北大学	出前講義	随時		10～11月は、全国17カ所において、依頼元に応じたテーマにて出前講義を実施	出前講義はリクエストに応じます。これまでに、160件以上の出前実績有り。	<a href="http://www.ige.tohoku.ac.jp/prg/watanabe/">http://www.ige.tohoku.ac.jp/prg/watanabe/</a>
宮城教育大学	宮城教育大学教養講座	11/6	宮城教育大学	外部から著名人等を講師として招き、本学学生及び一般市民に対し講演を行う。	特になし	国立大学法人宮城教育大学 学生・就職主幹付学生企画担当 TEL:022-214-3595
宮城教育大学	平成22年度国立大学法人宮城教育大学公開講座「能と日本文化」	10/2～1/22	仙台市市民活動サポートセンター6階セミナーホール	市民一般や、現職教員等へ学習の場を提供するため。	・往復はがき・FAXまたはEメールに開催日1週間前までに本学公開講座担当まで申込。	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付連携推進担当 TEL:022-214-3521 <a href="http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/koukai.html">http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/koukai.html</a>
宮城教育大学	平成22年度国立大学法人宮城教育大学公開講座「数学もちょっとだけIV」	10/23～11/13	宮城教育大学	市民一般や、現職教員等へ学習の場を提供するため。	往復はがき・FAXまたはEメールに開催日1週間前までに本学公開講座担当まで申込。	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付連携推進担当 TEL:022-214-3521 <a href="http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/koukai.html">http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/koukai.html</a>
宮城教育大学	出前授業	随時		高校生を対象にした大学授業の模擬体験の実施	高校生 出前授業を希望する学校から本学連携主幹付連携推進担当へ直接お申込みいただく。	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付連携推進担当 TEL:022-214-3521 <a href="http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/demae.html">http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/demae.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
秋田大学	秋田大学公開講座「総合自殺予防学インテンシブコース」	10/1～11/5【計5回】	カレッジプラザ	自殺総合対策の現状と今後の展望を理解し、現場での対策推進に役立てることを目的に、地域等の現場で自殺対策に関わっている実務の専門家を対象に、下記講師を招いた講座を開催する。 ・岩手医科大学神経精神科学講座 大塚耕太郎 講師 ・山口大学医学部地域医療推進学講座 福田吉治 教授 ・秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座 金子善博 准教授 ・秋田大学大学院医学系研究科長・医学部長 公衆衛生講座 本橋 豊 教授 ・秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 佐々木久長 准教授 ・内閣府自殺対策推進室 齊藤 馨 企画官	対象：保健師、行政担当者、メンタルヘルスサポーター／募集定員：30名／受講料：2,500円／申込方法：担当へ電話、FAX、メール	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162/e-mail:shakoken@jimu.akita-u.ac.jp
秋田大学	天文台10月のイベント	10/2 ①15:30～17:30 ②18:00～19:00	秋田大学教育文化学部附属天文台	①星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれる「星空案内人®(星のソムリエ®)」の資格認定講座を開催する。講師は柴田晋平教授(山形大学理学部)。 ②市民を対象とする天体観測会も開催する。	対象：①無料、②一人50円(保険料) 申込方法：①問合せ先へ申込み(先着30名)、②事前申し込み不要	秋田大学教育文化学部天文台 Tel/Fax:018-889-2655 http://www.ipc.akita-u.ac.jp/~narita/au-at/index-c.html
秋田大学	公開講座「健康な生活習慣を身につけようー保健学からの支援ー」	10/2～10/23 (計4日間【8回:1日2回】) 13:30～16:30	秋田大学医学系研究棟	健康と生活習慣を振り返り、より望ましい生活習慣を獲得する事を目的に、秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻の教員8人による講座を開催する。	募集人員:30名／受講料:4,000円	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	秋田大学公開講座「共に生きられる社会をめざしてー発達障害の理解と支援ー」	10/29～11/12 【計3回】18:30～20:00	カレッジプラザ	発達障害について理解を深めるために、本学教育文化学部障害児教育講座の教員を講師に公開講座を開催する。 講師:教授 武田 篤 / 准教授 内海 淳 / 教授 今野 和夫	募集人員:30名 受講料:1,500円	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	公開講座「中世ヨーロッパの世界:王と貴族そして西洋諸国の原風景」	10/6～11/10【計5回】 18:30～20:00	カレッジプラザ	現代ヨーロッパを代表する英国、フランス、ドイツといった国ぐにがどのような経緯で生まれ、王や貴族はそうした中世の国ぐにをいかにして治めたのかを考察する講座を、秋田大学教育文化学部欧米文化講座(講師)佐藤 猛を講師に開催する。	募集人員:30名／受講料:2,500円	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	天文台11月のイベント	11/6 17:00～	秋田大学教育文化学部附属天文台	地域住民を対象とする②「市民のための夜間天体観察会」と①「星空案内人資格認定講座第2回」を開催する。	対象：①無料、②一人50円(保険料) 申込方法：①問合せ先へ申込み(先着30名)、②事前申し込み不要	秋田大学教育文化学部天文台 Tel/Fax:018-889-2655 http://www.ipc.akita-u.ac.jp/~narita/au-at/index-c.html
山形大学	次世代ロボットデザインセンターが描くロボットの未来・明日のカタチ	10/2	山形大学工学部内	少子高齢化が進む中、安全で安心して暮らせる社会を実現するためにロボットテクノロジー(RT)に対する期待が高まっている。山形大学では未来ロボットをデザインし革新的な次世代ロボットテクノロジーを創出するための研究・開発の拠点として次世代ロボットデザインセンターを平成21年に設置した。 今回の公開講座は、次世代ロボットデザインセンターに所属する教員がロボットの未来や明日の社会のカタチを紹介する。講義終了後には、普段見ることが出来ない研究室の見学を実施。	FAXまたはメールで氏名、電話番号等を記入して申込	山形大学工学部広報室 0238-26-3419 http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	「森の学校」	10/2	農学部附属やまがたフィールド科学センター 演習林	小学生を対象とした演習林での体験学習	小学生保護者からの電話での申し込み	山形大学農学部事務ユニット附属施設チーム TEL:0235-24-2278 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/~fschp/syashinkan/souyou/frame_syukakutaiken.htm

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山形大学	都市・地域学研究所公開講座 「山形の魅力再発見パート8」	10/16	安達峰一郎記念対賢堂	本講座では、郷土の歴史的偉人をより深く追求します。	参加要件 募集人員：一般・大学生・高校生(定員30名) 募集〆切:10/8 受講料:6,000円	山形大学人文学部松尾研究室 青木 TEL/FAX:023-628-4736
山形大学	都市・地域学研究所公開講座 「山形の魅力再発見パート8」	10/30	山形大学人文学部	本講座では、郷土の歴史的偉人をより深く追求します。	参加要件 募集人員：一般・大学生・高校生(定員30名) 募集〆切:10/8 受講料:6,000円	山形大学人文学部松尾研究室 青木 TEL/FAX:023-628-4736
山形大学	山形大学保健管理センター公開講座	11月5日	山形大学小白川地区教室	発達障害に関する講演会の実施	所定の申込用紙を提出する。	山形大学保健管理センター 電話 023-628-4154
山形大学	都市・地域学研究所公開講座 「山形の魅力再発見パート8」	11/7	バスで庄内へ	本講座では、郷土の歴史的偉人をより深く追求します。	参加要件 募集人員：一般・大学生・高校生(定員30名) 募集〆切:10/8 受講料:6,000円	山形大学人文学部松尾研究室 青木 TEL/FAX:023-628-4736
山形大学	人文学部公開講座 「嵐の中の日本企業 —再生への道標—」	10/12~11/9の毎週 火曜日	山形大学人文学部(2階)205教室	本講座では、日本企業の直面している課題がどのようなものなのか、また日本企業はどのように対応しているのかを、日本経済、労働、情報システム、会計、経営戦略の観点から考えていきます。	対象：一般、大学生、高校生 申込み方法等はホームページをご覧ください。	山形大学人文学部 TEL:023-628-4203 <a href="http://www-h.yamagata-u.ac.jp/shakai/pdf/koza_inthestorm.pdf">http://www-h.yamagata-u.ac.jp/shakai/pdf/koza_inthestorm.pdf</a>
山形大学	附属博物館公開講座 「植物の魅力を訪ねて」	10/16、23、30	山形市野草園及び山形大学小白川図書館	山形県内の植物について、個々の種類の特徴や性質、植生の成り立ちなどについて、身近な知識として分かりやすく伝え、より植物に親しんでいただく目的の一般市民対象講座。	一般、大学生及び高校生対象 受講料振込の上、申込み(10月15日締切)	山形大学附属博物館事務室 TEL:023-628-4930 <a href="http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/">http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/</a>
山形大学	理学部公開講座 「DNAでつなぐサイエンス」	10/23,24	山形大学SCITA(サイタ)センター(理学部1号館内)及び山形大学理学部先端科学実験棟4階大講義室	DNAをテーマに、参加者が自分の細胞・DNA・遺伝子の一部を観察する等の実験を行い、2日目に、得られた実験結果とDNAに関する研究について、分かりやすく解析と講義を行います。	◇対象：一般(高校生以上)40名 ※2日目(10/24)13:00以降の講義は、100名まで受講可能です。 ◇受講料:1,000円 ※2日目(10/24)13:00以降の講義のみの受講を希望される場合は、500円となります。 ◇お申し込み方法：はがき・Eメール・FAXで(先着順)	山形大学理学部事務ユニット公開講座担当係 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL:023-628-4505 FAX: 023-628-4510
山形大学	農業体験「わんぱく農業クラブ」	10/30、11/13	農学部附属やまがたフィールド科学センター 農場(鶴岡市高坂)	小学生3年生以上を対象とした農業体験学習	小学生3年生～6年生であること。	山形大学農学部事務ユニット附属施設チーム TEL:0235-24-2278 FAX:0235-24-2270 <a href="http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/~fschp/syashinkan/souyou/frame_syukakutaiken.htm">http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/~fschp/syashinkan/souyou/frame_syukakutaiken.htm</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山形大学	「おしゃべりな畑」実践講座	10/5、19、11/2、16、30	農学部202講義室	全国中小企業団体中央会の支援を受け、農学部の知的シーズ「在来作物」を活用し、作り手の増加と、農商工連携事業として、販売・加工・利用の促進を図り高付加価値化を目指す実践講座を開講する。	募集終了	山形大学農学部事務ユニット企画広報室 TEL: 0235-28-2803 <a href="http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/">http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/</a>
山形大学	農学部 農学紹介講座「農学のタベ」	10/7、14、21、28、11/4、11、18、25	山形大学農学部 102講義室	現代の農学の対象は食育、有機農業、バイオテクノロジー、環境問題など非常に幅広く広がっている。そのため、農学紹介講座を開講し、そのような農学について知っていただく機会を提供する。	特になし	山形大学農学部事務ユニット学務担当チーム TEL: 0235-28-2808 <a href="http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/sajji/PDF/h22yube-4.pdf">http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/sajji/PDF/h22yube-4.pdf</a>
福島大学	福島大学大学院経済学研究科授業・市民公開講座 「地域企業の経営学」～ふくしまの企業の共存共栄を目指して～	10/6～12/15	コラッセふくしま(福島駅前西口側)	「地域記号の経営学」では、福島大学大学院経済学研究科で企業経営を研究・教育するスタッフ10名がリレー形式で、地域の企業経営に密接に関連する理論的・実践的問題について、具体的なビジネストピックもまじえながら多面的に講義する。 期間中4セッションを市民講座として開講し、地域企業の経営に問題意識をお持ちの方など一般の方へ無料公開する。	申込期間終了(9/13まで)	福島大学経済経営学類 上野山研究室内「地域企業の経営学」事務局 〒960-1296 福島市金谷川1番地 FAX: 024-548-8432 福島大学トピックスページ <a href="http://www.fukushima-u.ac.jp/guidance/top/topics/siminkouza100827.html">http://www.fukushima-u.ac.jp/guidance/top/topics/siminkouza100827.html</a>
福島大学	わくわくJr. カレッジ 身近な生活の科学 ～こども料理教室～	11/6、11/13	福島大学 人間発達文化学類棟 1階 調理実習室	小学生を対象に、料理教室を開催します。料理実習を通して、包丁やまな板の使い方などの料理作りの基本と、食材の不思議について学んでもらいます。	参加要件(対象) 小学生 申込方法 ・郵送またはFAX(参加申込書に必要事項を記入し申し込み) ・インターネット わくわくJr. カレッジ 参加申込URL <a href="http://wakuwaku.net.fukushima-u.ac.jp">http://wakuwaku.net.fukushima-u.ac.jp</a>	福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地 TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
福島大学	福島大学白河サテライト教室「学びの交流・まちなかキャンパス」	10/2～11/13(土曜日開催) 計5回	白河地域職業訓練センター	白河市と連携して、テーマ設定をした市民向け連続講座を白河サテライト教室にて開催します。 今回のテーマは「地域再生」、各地域で行われている先進事例を基に地域再生について学習します。	参加要件(対象) 学ぶ意欲のある方 申込方法 郵送・FAX・電子メール ※申込受付期間終了	・白河市役所企画政策課 〒961-8602 白河市八幡小路7番地1 TEL 0248-22-1111 FAX 0248-27-2577  ・福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地 TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
茨城大学	「フライデーレクチャーシアター」	10/8	茨城大学農学部 第1会議室	農学部の新進気鋭の先生方が、特色在る研究を紹介し共同研究を模索する企業等、教員、学生及び一般の方々にはショートレクチャーする4回シリーズの3回目 ① 作物生産と有機物資材窒素の「作物－土壌間」動態 浅野直美 准教授 ② 農業用水使用量の時・空間分布の逆推定に関する研究 吉田貢士 准教授 ③ 食品工場における害虫管理システムの開発 北嶋康樹 准教授 ④ 植物工場ってなんやねん？ 岡山 毅 准教授	特になし	茨城大学農学部広報委員会 TEL 029-888-8644 <a href="http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/061423.html">http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/061423.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
茨城大学	体験型野外観察会「茨城の大地の成り立ちを考える地質観察」	10/16	観察場所(貸し切りバスで移動) 茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦海岸～平磯海岸、大洗町大洗海岸 集合場所 茨城県立水戸第二高等学校(茨城県水戸市大町2-2-14)	ひたちなか市の阿字ヶ浦海岸～平磯海岸と大洗町の大洗海岸で、白亜紀から第四紀にいたる異なる種類の地層や岩石を見て、触って、叩いて観察する体験講座です。	参加要件:中学生以上(保護者同伴の小中学生も可) 10月5日(火)必着	茨城大学理学部 長谷川健 TEL 029-228-8397 <a href="http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/031424.html">http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/031424.html</a>
茨城大学	「豊かな食」と子供たちー阿見町における食育の「今」ー	10/16	阿見町本郷ふれあいセンター 〒300-1152 茨城県稲敷郡阿見町大字荒川本郷1374-4	阿見町における食育・食農教育の「今」の現状を地域のみなさんと共有し、子供たちの「豊かな食」に向けての今後の方向性を、実践報告及び総合討論をとおしてともに考える。	特になし	茨城大学農学部 安江健 TEL 029-228-8576 <a href="http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/101656.html">http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/101656.html</a>
茨城大学	「観月会2010」ー講演会『茶の本』の思想と文体」ー	10/17	茨城県天心記念五浦美術館講堂 〒319-1702 茨城県北茨城市大津町榎2083	講師 東郷 登志子氏(目白大学講師 茶の湯学会員) 概要 「茶の本」が英語で書かれていることから、私たちは「翻訳」で天心の思想を理解しようとしてきました。しかし、東郷氏は、英語の音の使用法に着目し、漢詩のような緊密な韻を踏んでいることなど、新たな視点を提供しています。 英語の使い方から「茶の本」に迫ります。	特になし	茨城大学学術企画部社会連携課地域連携係 TEL 029-228-8585 <a href="http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/271311.html">http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/271311.html</a>
茨城大学	インプロ研修会 「自分が楽しみ、子どもと楽しむインプロワークショップ！」	10/17	茨城大学水戸キャンパス 茨苑会館1F会議室	インプロには学級やその他の集団でみんなが楽しめるゲームがたくさんあります。今回の研修会ではまず自分が楽しみ、その楽しみを教室やグループでみんなと共有できる楽しいゲームをたくさん紹介していきます！	特になし	茨城大学教育学部附属教育実践総合センター 教授 正保春彦 shobo@mx.ibaraki.ac.jp
茨城大学	観星会ー星々を観て自然と文化を語る集いー星と音楽の夕べ	10/30	さくら宇宙公園(高萩市衛星記念公園)内(雨天の場合 茨城大学宇宙科学教育研究センター 宇宙電波館)	講演会 ①「遙かなる宇宙」茨城大学宇宙科学教育研究センター長 横沢 正芳氏 ②「野口雨情の世界」野口雨情生家資料館 代表 野口不二子氏 星と音楽の鑑賞 演奏 マリンバ奏者 中村文彦氏 ピアノ奏者 中村佳代氏	先着順 100名 申込期間 10月8～26日	茨城大学宇宙科学教育研究センター TEL 0293-24-9516 FAX 0293-24-9517 <a href="http://www.asec.ibaraki.ac.jp/">http://www.asec.ibaraki.ac.jp/</a>
茨城大学	茨城大学附属中学校 第2回公開授業研究会	10/19,27	茨城大学教育学部附属中学校	研究テーマ:自ら学びを切り拓く生徒の育成を目指す授業づくり～思考力・判断力・表現力を伸ばす手立てが見える授業～ 今回は、教科に重点を置いた授業提案を行う。	参加要件:教員 申込先:茨城大学教育学部附属中学校	国立学校法人茨城大学教育学部附属中学校 029-221-5802 <a href="http://www.jsch.ibaraki.ac.jp">http://www.jsch.ibaraki.ac.jp</a>
茨城大学	公開講座「グループワークで学ぶカウンセリング講座」	10/23,30	茨城大学農学部こぶし会館	構造的グループ・エンカウンターやインプロのエクササイズを通じて、カウンセリングに必要な様々な技法や感性を楽しく学んでいきます。	申込先: 茨城大学生涯学習教育研究センター	茨城大学教育学部 附属教育実践総合センター 教授 正保春彦 <a href="http://resource.admb.ibaraki.ac.jp/extension/index.php">http://resource.admb.ibaraki.ac.jp/extension/index.php</a>
茨城大学	「第6回茨城大学学生国際会議」	11/13,14	茨城県立図書館 茨城大学三の丸サテライト教室	学術的な国際会議を開催し、地域住民などにも広く公開することにより、教育や研究の成果を広く社会に還元し、生涯学習の振興や地域社会との国際交流が図られる	特になし	029-228-8008 茨城大学広報室 <a href="http://www.ibaraki.ac.jp">http://www.ibaraki.ac.jp</a>
筑波大学	公開講座「くらしの中の食と緑」	10/11	筑波大学総合研究棟 A110	生物資源学類ではわたしたちをとりまく身近な食やみどり環境の問題について 広く学ぶ公開講座を本年度実施しています。学園祭の開催にあわせて、この公開講座を一般市民や学生の皆さんに無料公開いたします。当日は「食品の品質表示と廃棄の問題」をテーマに話題提供されます。	特になし	筑波大学生物資源学類 TEL:029-853-6031 <a href="http://www.bres.tsukuba.ac.jp/">http://www.bres.tsukuba.ac.jp/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
筑波大学	湯島聖堂 大成殿 復元資料展	11/16-1/16	筑波大学 アートスペース (筑波大学 学生会館内)	筑波大学芸術学系の研究チームにより行われた、湯島聖堂大成殿内孔子尊像等の復元資料の展示	特になし	筑波大学学生会館事務室 029-853-7955
筑波技術大学	大学院設置記念「国際講演会」	10/1	筑波技術大学天久保キャンパス学生会館講堂(茨城県つくば市天久保4-3-15)	障がいのある学生を受け入れ、指導経験を持つ米国の2大学での支援・指導についての講演を実施。 招聘講演 「視覚に障がいのある日本からの留学生の受け入れ経験」	特になし	筑波技術大学総務課研究推進・国際交流係 電話029-858-9339 大学HP <a href="http://www.tsukuba-tech.ac.jp/">http://www.tsukuba-tech.ac.jp/</a>
筑波技術大学	筑波技術大学保健科学部授業公開	10/15	筑波技術大学春日キャンパス(茨城県つくば市春日4-12-7)	平成22年度筑波技術大学保健科学部説明会の一つとして本学春日キャンパスにおいて各専攻・学科別による授業公開を開催する。	視覚に障害のある生徒、その保護者及び関係教職員等	筑波技術大学視覚障害系支援課教務係 電話029-858-9507~9509 <a href="http://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/Admission/NTUT/setumeikai/OpenClass_2.htm">http://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/Admission/NTUT/setumeikai/OpenClass_2.htm</a>
筑波技術大学	筑波技術大学産業技術学部説明会授業見学会	11/5	筑波技術大学天久保キャンパス(つくば市天久保4-3-15)	平成22年度筑波技術大学産業技術学部説明会の一つとして本学天久保キャンパスにおいて授業見学会を開催する。	聴覚に障害のある生徒、その保護者及び関係教職員等	筑波技術大学聴覚障害系支援課 教務係 電話029-858-9328 FAX 029-858-9335 <a href="http://www.a.tsukuba-tech.ac.jp/kyomu/setumeikai/ke ngaku_2.php">http://www.a.tsukuba-tech.ac.jp/kyomu/setumeikai/ke ngaku_2.php</a>
群馬大学	ぐんだいで遊ぼうin 太田「ものづくり体験・おもしろ探検」	10/2	テクノプラザおおた内 群馬大学工学部 太田キャンパス (群馬県太田市本町29-1)	ものづくり体験・学習をととして、科学のおもしろさに興味を持ってもらうことを目的に開催します。今回は、次の5テーマに取り組みます。 1. 身近の化学 2. たまねぎで染めよう！ 3. ホバークラフトをつくろう 4. 歩く！紙の「からくり」おもちゃ 5. 手作りモーターに挑戦	群馬県太田市内の小学校高学年の児童(4,5,6年生)	電話:0277-30-1441(群馬大学工学部工学系技術部) <a href="http://www.tsk.gunma-u.ac.jp/">http://www.tsk.gunma-u.ac.jp/</a>
群馬大学	「自然環境を楽しむ人々の健康管理推進事業」 ——安全登山講習会——	11/28	さいたま市西与野コミュニティホール	ハイキング、登山、山菜採りなどで自然環境を楽しむ活動が広がっている。しかし一方で、中高年者を中心に不慮の事故、遭難に陥るケースも少なくないことが繰り返し報道されている。本事業では大学周辺の自治体関係者と共同で、各種の講習会、フィールドワーク活動を行い、アウトドアでの健康管理方法について啓蒙を行っている。今回はさいたま市で埼玉県勤労者山岳連盟と共同で講習会を開催する。	先着順120人まで	埼玉県勤労者山岳連盟事務局 担当 木阪 FAX 0480-33-7895
群馬大学	②高校生のための群馬大学保健学科授業見学	10/1-1/31	各担当教員の授業実施教室等	高校生が自分の将来を考え、進路決定の際の参考のため、授業・実習の一部を見学できる制度があり、この制度を通じて本学の大学教育についてより深い認識を得たうえで進路を決定し、入学するための一助として頂きます。	特になし	群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 TEL:027-220-8908・8909・8910 FAX:027-220-7798 <a href="http://www.med.gunma-u.ac.jp/index.shtml">http://www.med.gunma-u.ac.jp/index.shtml</a>
群馬大学	①高等学校等への模擬授業・大学説明会(医学科・保健学科)	10/2-11/26	関東近郊各高校・予備校等	群馬大学医学部の特長や教育内容及び入学試験に関する理解を一層深めて頂くために、医学部の教職員等が高校等に出向き、進路指導を担当される先生方及び生徒並びに保護者等に説明をさせていただきます。	特になし	群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 TEL:027-220-8908・8909・8910 FAX:027-220-7798 <a href="http://www.med.gunma-u.ac.jp/index.shtml">http://www.med.gunma-u.ac.jp/index.shtml</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
群馬大学	平成22年度 ベンチャー支援・育成事業“実践的”「起業塾」	10/29,11/5、12.26	前橋テルサ 赤城の間(9F) 前橋市千代田町2-5-1	群馬大学共同研究イノベーションセンターの「起業塾」は、群馬の地で新事業を創出し、地域を活性化しようとする起業家、起業構想者、引継ぎ経営者および学生、並びにその他の地域住民の創業・起業を支援することを目的としています。今回の「起業塾」では、群馬大学の研究成果(特許発明)、又は受講生が考えるビジネス構想のシーズをもとにビジネスプランを作成し、その演習を通じて実際の起業に供しようとするものです。	企業の経営者・経営者を目指す方・技術者、イノベーション施設入居者 起業構想者、創業直後の経営者、事業後継者、学生等	担当者: 共同研究イノベーションセンター 塚田、朝日 電話番号: 0277-30-1183 FAX: 0277-30-1192 HP: <a href="http://www.ccr.gunma-u.ac.jp/CramSchoolForEntrepreneurs/indexCramSchool.html">http://www.ccr.gunma-u.ac.jp/CramSchoolForEntrepreneurs/indexCramSchool.html</a>
群馬大学	公開講座「医学生と学ぶ『医療のしくみと情報』」	10/4-1/24の毎週月曜	群馬大学医学部基礎中講堂	医学部1年生に医療の成り立ちなど基本知識を解説する講義、「医療のしくみと情報」(全13回)を完全公開し、市民の方々に医学部の講義そのものを受けていただくものです。 医学生と市民がディスカッションする機会を設け、開かれた医学教育、市民が医学教育の一端を理解する場として開講しています。	特になし	<a href="http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/index.html">http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/index.html</a>
群馬大学	「平成22年度群馬大学公開講座」実施	10/4-11/29	群馬大学昭和及び荒牧キャンパス、高崎市街地(サテライト高崎)、前橋市街地(前橋テルサ)	10月及び11月の期間中に一般市民向けに下記の5件の公開講座を実施予定 ・医学生と学ぶ「医療のしくみと情報」:13日間、10月4日～1月24日 ・社会起業家養成講座(ビジネスプラン策定スキル):16日間、10月7日～2月10日 ・安全で安心して暮らしていくためには「持続可能な社会や組織体」を構築することです:4日間、10月12日～11月2日 ・加藤周一を読む:3日間、10月15日～29日 ・コミュニティの心理学:1日間、10月21日	特になし	研究推進部研究・産学連携推進課地域連携係 TEL 027-220-7544 HP <a href="http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/">http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/</a>
群馬大学	地域中核産学官連携拠点形成活動および首都圏北部4大学連合(4u)活動「弁理士チャレンジ講座」	11/13-12/4の毎週土曜	群馬大学太田キャンパス テクノプラザおおた 産学研究棟4F・研修室3	弁理士の少ない群馬県において弁理士資格取得を目指すきっかけとすることを目的に講座(計4回)を開講します。 知的財産法に関する知識を体系的に学べますので、企業、大学等において知財関係業務や研究開発業務に従事している人の日常業務にも役立つものです。知的財産法をほとんど知らない人を対象と考え、専門家がわかりやすい講義をします。	一般企業の方、学生、大学教員等を対象	担当者: 共同研究イノベーションセンター 前田、久保田 電話番号: 0277-30-1669 FAX: 0277-30-1192 HP: <a href="http://www.ccr.gunma-u.ac.jp/4u/index.html">http://www.ccr.gunma-u.ac.jp/4u/index.html</a>
群馬大学	第31回障害児教育公開研究会	11/18-19	群馬大学教育学部附属特別支援学校	2日間にわたり、提案授業を6本(3本×2日)、一般授業を4本公開する。 その後、ワークショップ型の授業研究会を参会者とともに挙る。	参加費・資料代として、一般2,500円、学生1,000円。	027-231-1384(教員室) 027-232-9758(事務室) shc@edu.gunma-u.ac.jp
埼玉大学	ミュージアムカレッジ2010「祈りの世界」	10/14、28、11/4,11(毎木)	埼玉県立歴史と民俗の博物館 講堂	埼玉大学教養学部と埼玉県立歴史と民俗の博物館との共同企画です。全4回の市民講座を開催します。	往復はがきにて申し込み	埼玉大学教養学部総務係 公開講座担当 Tel 048-858-3042
埼玉大学	埼玉大学 & With You さいたま公開講座「明日の社会を築くために—いま、ジェンダー平等について考える」	10/2、9、16、23	With You さいたま視聴覚セミナー室(埼玉県男女共同参画推進センター)	埼玉大学男女共同参画室では、埼玉県男女共同参画センターと共催し、公開講座を実施します。 本学の教員がジェンダー平等について、わかりやすくお話しします。	特になし	埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)「埼玉大学&With You さいたま公開講座」担当 Tel 048-601-3111 <a href="http://www.withyou-saitama.jp/view.rbz?cd=415">http://www.withyou-saitama.jp/view.rbz?cd=415</a>
埼玉大学	連続市民講座「埼玉学のすすめ part2 —世界がわかる、人間がわかる—」	10/23,11/23	埼玉大学教養教育1号館 301講義室	本学の教員が研究成果や学問的知見などをもとにわかりやすくお話しします。多くのみなさまに、生き生きとした最新の研究の魅力を知っていただく機会となるよう、埼玉大学の知を発信します。	特になし	埼玉大学総務部総務課 048-858-3927・3005 <a href="http://www.saitama-u.ac.jp/coalition/saitama2.html">http://www.saitama-u.ac.jp/coalition/saitama2.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
埼玉大学	第15回埼玉大学経済学部市民講座	10/7-12/9 毎週木曜	浦和コミュニティセンター(9階)第15集会室	開かれた大学を実現するため、県民・市民との交流を図り、地域社会の文化の向上に資することを目的。 今回のテーマは「現代の政治・経済・経営と法制をどう見るか」です	浦和市内在住・在勤の18歳以上の社会人	埼玉大学経済学部総務係 Tel.048-858-3281 <a href="http://www.eco.saitama-u.ac.jp/news/cit15-2.pdf">http://www.eco.saitama-u.ac.jp/news/cit15-2.pdf</a>
千葉大学	公開講座「ユーラシアの東と西、そして日本の近代—世界史から考える日本近代史—」	11/7	千葉大学社会文化系総合研究棟2階マルチメディア会議室	市民、高校生を対象に、近代日本とユーラシアの帝国との交流史をいとぐちとして、歴史的なものの考えかた、世界的な視点などについて平易に語り、大学における人文科学の一とりわけ歴史学を中心とした—教育・研究の具体的な内容を紹介する。	参加無料 FAXで申込	千葉大学文学部・法経学部学務グループ Tel.:043-290-2352 FAX:043-290-2356
千葉大学	千葉大学公開市民講座 房総の歴史と「記憶」	11/20	けやき会館3階レセプションホール	房総の近世・近代史を対象に、地域の「歴史」が人々にどのように記憶されたのかを検討します。その営みを通して、忘れられていた千葉の「記憶」を掘り起こしてみたいと思います。 論題Ⅰ:「木曾義仲を偲ぶ人々—下総東漸寺における木曾義昌250年忌—」 論題Ⅱ:「辛亥革命の記憶—近代の千葉と中国留学生たち—」	参加要件なし 申込方法:ハガキ、FAX、Eメール 受付期間:10/1～11/5(必着)	千葉大学学生部教務課 TEL:043-290-3618 FAX:043-290-3606 mail:dak3618@office.chiba-u.jp
千葉大学	公開講座「ヨーロッパの統合経験と東アジア共同体を考える」	10/16、10/23	千葉大学大学院社会文化系総合研究棟マルチメディア会議室	この講座では、前半ではヨーロッパの統合経験を、後半では東アジア共同体の展望を主題としつつ、ひろくグローバル化と国際地域社会との関連について考えます。	(申し込み方法) 「郵便はがき」または「FAX」、「E-mail」に、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、問い合わせ先へ申し込み (受講料) 3,000円	文学部・法経学部学務グループ 電話 043(290)2350 FAX 043(290)2356 E-mail bhgakumu@office.chiba-u.jp
横浜国立大学	第16回 横浜ふれあえ場 2010	10/16,17	横浜国立大学 教育文化ホール	一般市民を対象にした「ワークショップ」の実施	有料	横浜国立大学内 高橋和子研究室 TEL&FAX: 045-339-3393 主催:からだ気づき教育研究会 <a href="http://6725.teacup.com/karadakisuki/bbs">http://6725.teacup.com/karadakisuki/bbs</a>
新潟大学	特別全学講義	10/29	新潟大学教育学部大講義室	講師にモンティ・パトリック・ジョーンズ(アフリカ農業研究フォーラム事務局長)を迎えて、「食と農」に関する特別全学講義を開催する。	特になし	新潟大学学務部教務課 電話:025-262-6303
長岡技術科学大学	公開講座	10/23	長岡市中央公民館	本学の教育研究成果の社会提供、地域等への学習機会の提供を目的に、教員の研究テーマに基づき、時事に即した事象・現象を解説する。 ・「ダークエネルギー」「ブラックホール」「重力波」といった宇宙のいろいろな現象は、高校で習う程度の身近な物理の法則からある程度理解できることを解説する。	対象:一般市民	長岡技術科学大学産学・地域連携課産学・地域連携係 tel 0258-47-9278 fax 0258-47-9040 <a href="http://www.nagaokaut.ac.jp/j/anai/koukaikouza.html">http://www.nagaokaut.ac.jp/j/anai/koukaikouza.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山梨大学	公開講座「すこやかに生きる」子宮頸がんのことをもっと知りたい！—子宮頸がんの検診と予防接種—	10/16	山梨大学医学部キャンパス臨床講義棟大講義室	子宮頸がんとはどんな病気か、治療法はなにか、予防法はあるのか、いま、私たちにできることは何か、について、山梨大学の専門家が分かりやすく解説します。本年から山梨県では子宮頸がんの予防接種が開始することを受けて、あらためて子宮頸がんについて学び、子宮頸がんを克服する行動をとれるようになることを目的としています。	特になし	山梨大学医学部キャンパス学務課 TEL 055-273-9346 FAX 055-273-6742 <a href="http://www.med.yamanashi.ac.jp/kenkyu/kouza/6.html">http://www.med.yamanashi.ac.jp/kenkyu/kouza/6.html</a> 又は <a href="http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=8">http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=8</a>
山梨大学	10月 「食生活と糖尿病・メタボ ～「今から」でも出来ること～」 11月 機能性食品としてのキノコ ～健康パワーの秘密を探る～	10/16,11/13	山梨大学甲府東キャンパス A2-21教室	「あすの生命と健康を見つめる」と題した全10回の連続市民公開講座を開催します。今回は、「食」をテーマとして、私たちの生命(いのち)と健康の源である「食」を見つめなおします。	特になし	山梨大学教務課公開講座担当 TEL 055-220-8043(もしくは8044) <a href="http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=5">http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=5</a>
山梨大学	「2010シニアわくわく健康運動教室」	10/19,26,11/2,9,16	山梨大学医学部グラウンド(雨天時は同学部体育館)	シニア世代の健康増進や体力維持を目的とした(社)3B体操協会公認指導士によるストレッチ体操とヴァンフォーレ甲府アカデミーコーチによるボールを使用した様々な軽運動	山梨県中央市内在住の60歳以上の方	中央市教育委員会 生涯教育化 Tel 055-274-8522 (株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ Tel 055-254-6867 <a href="http://www.ventforet.co.jp/information/press">http://www.ventforet.co.jp/information/press</a>
山梨大学	まちなか子ども図書室・ハロウィン	10/23-24	甲府市丸の内一丁目15-10	山梨大学附属図書館子ども図書室の活動を甲府市の中心市街地で実施することにより、教育成果の公開と地域貢献活動を市民に周知すると共に、市街地活性化の一助とする。	特になし	山梨大学附属図書館情報サービスグループ TEL:055-220-8066 serv@yamanashi.ac.jp
山梨大学	県民コミュニティカレッジ(全5回)	9/28～10/28 毎週木曜	山梨大学甲府東キャンパス T1-12教室	地球温暖化防止のための対策は世界の課題です。本講座では種々のCO2削減に向けた取り組みのうち、対象をモデルとして表現し、具体的にどのような効果を上げることができるのかを定量的に把握できるようにするための種々のシミュレーションの方法を紹介します。また対策推進のために、情報活用に関する話題を併せて提供します。	特になし	山梨大学教務課公開講座担当 TEL 055-220-8043(もしくは8044) <a href="http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=5">http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=5</a>
信州大学	婦人科がんの診断と治療(がん総合医療センター公開講座)	10/8	信州大学医学部附属病院外来棟4階大会議室	信大病院は都道府県がん診療連携拠点病院であり、その活動の一環として医療従事者、患者さん・一般の方(地域住民の方々)を対象に、様々ながんの診断と治療について講演会を催しています。	特になし	信州大学医学部附属病院医事課医事係 0263-37-2755

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
信州大学	信州大学工学部 親子体験教室	10/23	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 講義棟1階 100番教室	工学部の大学祭「光芒祭」の同時開催イベントとして、科学の面白さを体験してもらうことを目的に、主に小学生の親子を対象に、次の2コースの体験教室を開催します。 Aコース：紙飛行機を作って飛ばそう！！ 午前・午後 各15組程度～飛行機はなぜ、飛ぶんだろう～ Bコース：電子顕微鏡で観察しよう！！ 午前・午後 各12組程度	事前申込	信州大学工学部技術部(担当:岩井) TEL:026-269-5685 <a href="http://tech.kiki.shinshu-u.ac.jp/community/">http://tech.kiki.shinshu-u.ac.jp/community/</a>
信州大学	信州大学医学部附属病院 腎臓病教室	11/27	信州大学医学部附属病院外来棟4階中会議室	信州大学医学部附属病院では2000年10月から、保存期慢性腎不全の病態と治療について、患者さんやそのご家族の方、病気や治療に興味のある方を対象に腎臓病教室を定期的で開催しています。今回は講演会形式の教室となり、治療法をはじめ低蛋白食の作り方、薬の働きと注意点、生活における注意点などを質疑応答を交えて行う予定です。	往復はがき 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 信州大学医学部附属病院 血液浄化療法部内 腎臓病教室	信州大学医学部附属病院 血液浄化療法部 電話:0263-37-2823 平日10:00~16:00まで
信州大学	「中高年のためのスポーツボウリング講座」	10/4-12/13(全10回)	X-BOWL松本(松本市平田東1-27-1)	本講座は生活習慣病予防や仲間づくりのため、ボウリングをスポーツとして行い、その健康増進効果を最大限引き出すことを目的としています。 講師は大学の健康・スポーツ科学担当の教員とプロボウラーです。	受講料:8,400円 別途 テキスト代1,500円、レーン使用料6,000円(10回分)、保険料500円、貸し靴代(各自)	信州大学 学務課 教務グループ 井上・窪田 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 電話0263-37-2870
信州大学	信州大学 工学部授業公開	10/8-10/24	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 講義棟及び学科講義室等	大学教育の雰囲気に触れ、また工学部の特色等を理解いただくことで進路決定に資することを目的に、高校生を主な対象として、授業公開を実施します。	特になし	電話:026-269-5055(工学部入試事務室 川船(かわふね)) ・授業公開案内HPアドレス <a href="http://www.eng.cs.shinshu-u.ac.jp/nyushi/nyushi.htm#jyugyokoukai">http://www.eng.cs.shinshu-u.ac.jp/nyushi/nyushi.htm#jyugyokoukai</a>
総合研究大学院大学	第1回(平成22年度)市民大学総合研究大学院大学コース	11/13-27	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 2階大会議場	地域の高等教育機関と、市民及び行政の連携に基づき、市民の学習ニーズに応えると共に、社会が抱える諸課題の解決に寄与することを目的とした講座を開催する。 講座名:やさしい宇宙の話 講師 阪本 成一(総合研究大学院大学教授)	原則として、相模原市及び座間市在住・在勤・在学の15歳以上の人	相模原・町田大学地域コンソーシアム 市民大学担当 〒252-0307 相模原市南区文京2-1-1 相模女子大学内 TEL:042-703-8550
東京大学	第7回「映像の際」東京大学大学院情報学環・学際情報学府主催 建築系連続トークイベント「建築の際」 主催:東京大学大学院情報学環・学際情報学府 協賛:凸版印刷株式会社	10/2	東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホール B2F(福武ラーニングシアター)	第7回「映像の際」 ゲスト:鈴木了二(建築家)×黒沢清(映画監督)×田中純(表象文化論) コーディネーター:篠原明理、難波阿丹、松山秀明 詳細は、建築の際・ウェブサイトをご覧ください	参加費:無料、申し込み:事前申し込み不要、定員:180名	建築の際・事務局 Tel&FAX 03-5841-2382 <a href="http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/kenchikunokiva/">http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/kenchikunokiva/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	第14回東京大学文学部公開講座 (常呂公開講座)	10/8	常呂高等学校 北見市芸術文化ホ ール中ホール	東京大学文学部と北見市・北見市教育委員会の主催で、毎年北見市で 開催。 北見市と東京大学との繋がりは、東京大学考古学研究室による常呂遺 跡の発掘調査が昭和32年から行われたことを契機に半世紀が過ぎ、こ の半世紀に及ぶ関わりの中から、旧常呂町において東京大学文学部の 公開講座が平成12年から始まった。北見市は合併から4年が経過し、 第14回公開講座は、東京大学との新たな半世紀の関係を創り上げる序 章と位置づけ、より多くの市民が参加できる講座をめざし、東京大学の 豊富な知識を提供する生涯学習の場として公開講座を開催する。	事前申し込み不要	東京大学文学部事務総務チー ム Tel.03-5841-3703 http://www.l.u-tokyo.ac.jp/ または 北見市教育委員会常呂教育事 務所生涯学習課 《問い合わせ:社会教育担当Tel. 0152-54-3233》
東京大学	第10回 東京大学東洋文化研究所 公開講座 『アジアを知れば世界が見える ---- アジアの 奇』	10/23	東京大学 経済学研 究科棟 地下1階第1 教室 (東京都文京区本郷7 -3-1)	本講座は、東京大学東洋文化研究所が長年蓄えてきた知的ストックをも とにして、研究所スタッフがわかりやすく解説する、アジアを知るための 公開講座です。	受講資格:高校生以 上 応募方法:ハガキま たはFAXにてお申し 込みください。(10 月1日必着)	東京大学東洋文化研究所研究 支援 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 Tel. 03-5841-5836 http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp
東京大学	東京大学・文京区共同事業一文の京・大いなる 学びシリーズ第6回ー 「ケータイってなんだろう:新しいメディアとのつき 合い方を学ぶ」	10/23	文京シビックセンター 21階2103会議室 〒 112-0033 文京区春 日1-16-21	14:00~14:30 ミニ講演「ケータイ文化とケータイ技術の現在」 14:30~16:30 ワークショップ 16:30~17:00 ミニ講演「世界のケータイ事情」とまとめ	入場料:無料、定 員:30名 申込方法:往復はが きで下記住所にお申 し込みください。 〒112-8555 文 京区春日1-16-21 文京区役所アカデ ミー推進課「大いなる 学び・6」担当宛 締切:10月8日まで	東京大学大学院情報学環・水越 研究室 Tel:03-5841-5929 文京区アカデミー推進課 Tel:03-5803-1307
東京大学	第3回市民公開医療懇談会 「糖尿病の治療:変わる部分と変らぬ部分」(仮) 認定内科専門医 磯尾直之  「いつも元気、なが〜く元気」を目標に!! ー糖尿 病の食事は、誰にもお勧め健康食ー」管理栄養 士・栄養管理室長 畠山高年	10/27	東京大学 医科学研究 所 附属病院 病院棟8 階1ミールホール	一般の方を対象に、当院で行っている医療の紹介も含め、健康維持 に役立つ医学知識をわかりやすく解説するもの。	参加要件:特になし 申込み方法:電話、 FAX、メールにて医 科学研究所総務課 庶務係まで TEL: 03-5449-5 572 FAX: 03-5449-5 402	TEL: 03-5449-5572 FAX: 03-5449-5402 E-mail: u-shomu@ims.u- tokyo.ac.jp http://www.h.ims.u-tokyo.ac.jp/
東京大学	第18回東京大学理学部公開講演会	11/7	東京大学本郷キャン パス 安田講堂(東京 都文京区本郷7-3- 1)	一般市民を対象に広く理学研究の面白さ、重要性をアピールすることを 目的としたもの	無料、事前申し込み 不要、当日先着順、 定員700名 どなたでもご参加い ただけます。	東京大学大学院理学系研究科・ 理学部広報室 TEL:03-5841-7585 http://www.s.u- tokyo.ac.jp/PL18
東京大学	高校生のための金曜特別講座	10/8~2/18 ※10月分、11月分に 限るのであれば11/26 まで	東京大学駒場 I キャン パス18号館ホール	東京大学教養学部では、金曜日の夕方に高校生を対象とした公開講座 を開講しています。高校生の勉強意欲を高める一助になればと、教養学 部および生産技術研究所の教員が学問研究の面白さや重要性を分かり やすく解説します。進路について考えている高校1、2年生にはとくに聴 講をお薦めします。高校生だけでなく、一般の方々のご参加も歓迎いた します。	参加要件は特になし (高校生以外の参加 も可能)。 申し込み不要、参加 費無料。 定員は約200名(先 着順)。	電話番号:03-4365-8820 FAX番号:03-5465-8821 http://high-school.c.u- tokyo.ac.jp/

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	第113回 平成22年秋季 東京大学公開講座	10/9から11/6までの 毎土曜日の5回 第1回 10/9 第2回 10/16 第3回 10/23 第4回 10/30 第5回 11/6	東京大学安田講堂	年2回(春・秋)、一つのテーマのもと、5日間にわたり一般の方々を対象に本学教員が講師(今回は全15講義)となり公開講座を開催する。昭和28年から続く歴史と伝統がある公開講座で、受講者は今回も毎回1千人を超えている。	受講資格はない。 受講料は1日1,000円、全講義(5日間)は4,000円。ただし、高校生と本学学生は無料 受講申込書を郵送送付	東京大学広報課 03-5841-2030
東京学芸大学	特別公開講座「地域・大学から元気力発信～語ろう！創り育てる「学び」～」	11/6	東京学芸大学 講義棟	本学学長に地域と連携した「学び」のあり方を提言していただくとともに、本学の地域に向けた活動実践の一端を、また地域の側からは、子どもや学校とかかわる活動について報告をいただく。さらに、本学学生もサークル活動等を通して、地域の学校や子どもと様々な形でかかわってきたため、そうした実績も併せて紹介する場としたい。	11月5日までにEメールまたはFAXにて申込み	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 <a href="http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html">http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html</a>
東京学芸大学	ジャイアンツアカデミーとの連携講座「親子野球教室」	11/7	東京学芸大学 野球場	親子でキャッチボールやバッティングを楽しみ、親子関係をさらに深めるとともに、野球を通じ、子どもたちの健全育成に寄与する。	対象:小金井市及び近隣市の地域住民 10月26日までに、往復はがきで、小金井市スポーツ振興課「東京学芸大学とジャイアンツアカデミーの連携講座係」(〒184-0001 東京都小金井市関野町1-13-1 総合体育館内)へ。	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 <a href="http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html">http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html</a>
東京学芸大学	公開講座「学校司書入門講座 Ver.1;子どもと先生が使いたくなる学校図書館を作ろう！」	11/20	東京学芸大学 講義棟	学校における近年の読書活動や課題解決学習の盛り上がりとともに、学校司書の存在が目立っています。これまで、本学では学校司書の養成を行ってきませんでしたが、教員養成大学として各地の大学に先駆け、学校司書の専門性向上に向けた公開講座を開催いたします。本学附属小中学校司書らを講師に迎え、実践を元に子どもはもちろん教員にとっても魅力ある学校図書館づくりの基礎を学びます。	申込期間:4月1日～10月29日 定員50名 先着順 申込方法:郵送・FAX・Eメール	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 <a href="http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html">http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html</a>
東京学芸大学	マクサンス・ラリユー フルート公開講座&ミニ・コンサート	10/19 17:40開始 (17:00開場)	東京学芸大学 芸術館 学芸の森ホール	○ 公開レッスン 1. W.A.モーツァルト:フルート協奏曲ト長調KV313 2. J.S.バッハ:組曲ハ短調BWV997 3. H.デュティエ:ソナチネ ○ ミニ・コンサート A.F.ドブラー作曲 2本のフルートとピアノによる「夢遊病の女」～アデリーナ・パッチェの思い出によるバラフレーズop.42～	特になし	東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系事務室 電話:042-329-7740
東京学芸大学	公開講座「健康テニス教室」	10/6～12/1毎週水曜日 全8回 ※11/3は除く	東京学芸大学 テニスコート	近隣の地域住民を対象とし、生涯スポーツとして老若男女を問わず親しまれているテニスについて、その練習やゲームを通じて、地域住民の健康の維持・増進をはかるとともに地域の仲間づくりの一助とします。	申込期間:9月1～15日 定員30名 先着順 申込方法:郵送・FAX・Eメール	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 <a href="http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html">http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京学芸大学	学芸大クラブサッカー教室(後期)	10/7～11/25の毎週木曜日(全8回)	東京学芸大学 サッカー場	サッカー選手の育成を目的とするのではなく、小学生の1年生から6年生までを対象にしてサッカーの面白さや集団活動を体験させる。	9月15日(消印有効)までに、往復はがきで、小金井市スポーツ振興課「学芸大クラブサッカー教室」(〒184-0001東京都小金井市関野町1-13-1総合体育館内)へ。	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 <a href="http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html">http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html</a>
東京学芸大学	公開講座「わくわく柔道&器械運動」	11/6、7、13、21	東京学芸大学 柔道場および小体育館	柔道では人を投げたり、抑えたりして、柔道の醍醐味を味わうと共に、礼儀についても教えます。器械運動では転がる、跳ぶ、ぶらさがるなど、いろいろな運動にチャレンジします。	申込期間:9月1日～10月15日 定員30名 先着順 申込方法:郵送・FAX・Eメール	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 <a href="http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html">http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html</a>
東京学芸大学	教育研究協議会	11月20日 9:30～16:30 (受付9:00～)	東京学芸大学 附属小金井中学校	公開授業を行い、その後授業協議会、全体講演を予定しています。本校では、「課題意識を高め、自らの問いを深める教育課程づくり」を研究主題にして三年目になります。新学習指導要領の実施に向けて研究活動を続けています。	事前にご連絡下さい。	東京学芸大学附属小金井中学校 研究部 栗田克弘 電話:042-329-7833 FAX:042-329-7834
東京農工大学	東京農工大学科学博物館 第4回「子供科学教室」	10/16	東京農工大学科学博物館	子供及びその保護者に理学・工学の面白さを体験させることにより、子供たちに理学・工学に興味を持たせ、我国の科学技術立国を担う人材が一人でも多く育つきっかけとなることを目的とする。	小学5年生～中学3年生 申込受付開始日10/2	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>
東京農工大学	東京農工大学科学博物館友の会「伝統工芸会講習会」(手編)	10/22	東京農工大学科学博物館	本館友の会では、日本の様々な「わざ」を伝承すべく、12グループ240名が、機織り、藍染め、手紡ぎ等の伝統工芸を学んでいる。各グループは一般の方を募集して、一日でできる伝統工芸作品製作の講習会を実施している。10月及び11月は手編、ひも結び、型絵染の各グループが担当して実施する。	一般成人 申込開始日9/28	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>
東京農工大学	東京農工大学科学博物館友の会「伝統工芸会講習会」(ひも結び)	10/26	東京農工大学科学博物館	本館友の会では、日本の様々な「わざ」を伝承すべく、12グループ240名が、機織り、藍染め、手紡ぎ等の伝統工芸を学んでいる。各グループは一般の方を募集して、一日でできる伝統工芸作品製作の講習会を実施している。10月及び11月は手編、ひも結び、型絵染の各グループが担当して実施する。	一般成人 申込開始日10/1	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京農工大学	東京農工大学科学博物館友の会「伝統工芸会講習会」(型絵染)	11/4	東京農工大学科学博物館	本館友の会では、日本の様々な「わざ」を伝承すべく、12グループ240名が、機織り、藍染め、手紡ぎ等の伝統工芸を学んでいる。各グループは一般の方を募集して、一日でできる伝統工芸作品製作の講習会を実施している。10月及び11月は手編、ひも結び、型絵染の各グループが担当して実施する。	一般成人 申込開始日 未定	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>
東京農工大学	東京農工大学科学博物館 第5回「子供科学教室」	11/6	東京農工大学科学博物館	子供及びその保護者に理学・工学の面白さを体験させることにより、子供たちに理学・工学に興味を持たせ、我国の科学技術立国を担う人材が一人でも多く育つきっかけとなることを目的とする。	小学5年生～中学3年生 申込受付開始日 10/21	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>
東京農工大学	公開講座「小中学生のためのコンピューター講座…ふしぎな画像で遊ぼう」	11/6	小金井キャンパス 7号館3階3K室	小中学生を対象に、コンピューターによる画像生成処理技術について、実験を交えて紹介します。	<お申し込み時必要事項> 氏名、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス	生物システム応用科学府(BASE)総務係 電話:042-388-7220 <a href="http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html">http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html</a>
東京農工大学	森林環境教育	11/27	FSセンターFM唐沢山	森のしくみや意義について理解を深め、森の産物からの作品作りを通して自然資源の恵みに対する感謝の気持ちとモノづくりの姿勢を醸成する。今回は春に植菌したシイタケを収穫し、菌類の性質や機能について学習する。また、間伐したヒノキの樹皮と木の実を使った携帯ストラップを作り、森の恵みを身近に感じてもらうことを狙いとしている。	栃木県佐野市市民、	佐野市環境政策課 0283-61-1155
東京農工大学	公開講座「リフレッシュ気功・呼吸法」	10/2、3	小金井キャンパス体育館内 武道場	老若男女を問わずおこなえる体操と、すべての基礎となる呼吸の仕方について学びます。	【お申し込み時必要事項】 氏名、郵便番号、住所、電話番号、(年齢)	東京農工大学公開講座受付係(大学情報センター) 電話:0120-198098 <a href="http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html">http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html</a>
東京農工大学	健康スポーツ講座「テニス・応用編:ナイターゲームを楽しもう」<全4回>	10/8、15、22、29	小金井キャンパス内 テニスコート	試合形式を中心におこない、ダブルスゲームを楽しみます。	特になし	東京農工大学公開講座受付係(大学情報センター)電話:0120-198098 <a href="http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html">http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html</a>
東京農工大学	公開講座「プロに学ぶゴルフ初級講座(後期)」<全5回>	10/9、16、23、30、11/6	本学府中キャンパス内 ゴルフ練習場	プロを招いて、ゴルフの理論及び実技指導を受けます。	定員に達したため申し込み終了	

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京農工大学	公開講座「実習で学ぶ農業教室20ー各種ダイコンの特徴を活かした利用ー」 <全5回>	11/6、20、12/4、11.18	府中キャンパス FSセンター	・作物栽培における堆肥の意義と施用法① ・作物栽培における堆肥の意義と施用法② ・ダイコンの漬物づくり(前処理・下漬け) ・ダイコンの漬物づくり(本漬け) ・辛味ダイコンの収穫と食味	<お申し込み時必要事項> 氏名、住所、電話番号	東京農工大学農学部附属FSセンター総務係 電話:042-367-5811 <a href="http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html">http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html</a>
東京芸術大学	文化講座「フランスの詩と歌の愉しみ」	10/7、10/21、11/18、11/25 18:30~20:00	東京芸術大学千住キャンパス	フランス語で書かれた美しい詩(ユゴー、ボードレール、ヴェルレーヌなど)をやさしく解説しながらゆっくり味わってもらおう文化講座	① 足立区在住、在勤、在学者対象 (申込み終了)	東京芸術大学音楽学部アートリエゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 <a href="http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/">http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/</a>
東京芸術大学	子どものためのアート教室	11/13、11/20、11/27 9:30~12:30 14:00~17:00	足立区立千寿常東小学校	千住名物の「光のおぼけ煙突」の台座を飾るスタンドグラス風オブジェ製作	足立区在住で4~15歳のこども 申込書を郵送またはFAX	東京芸術大学音楽学部アートリエゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 <a href="http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/">http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/</a>
東京芸術大学	藝大ミュージックフェスタ・オープニングコンサート	11/4 19:00~21:00	天空劇場(東京芸術センター21階)	千住出身バンドネオン奏者小松亮太氏と東京芸術大学出身のアーティストとの共演など	足立区在住、在勤、在学者の小学生以上対象 往復はがきで申込み	東京芸術大学音楽学部アートリエゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 <a href="http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/">http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/</a>
東京芸術大学	藝大ミュージックフェスタ	11/6 12:00~17:00 11/7 )11:30~17:00	東京芸術大学千住キャンパス	室内楽コンサート、邦楽体験ワークショップ、アニメーションのための小さな映画館など	未就学児入場不可のものあり・ホームページでの事前予約(10/8正午開始)、または当日配布の整理券を入手(6日は正午、7日は11時から配布)	東京芸術大学音楽学部アートリエゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 <a href="http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/">http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/</a>
東京芸術大学	おとあそび♪親子教室	9/30~12/9の隔週木曜日 全6回(2~3歳児と保護者) 10/7~12/16の隔週木曜日 全6回(4~5歳児と保護者)	東京芸術大学千住キャンパス	未就学児とその保護者による歌ややさしい楽器等の音楽体験	足立区在住の親子 (申込み終了)	東京芸術大学音楽学部アートリエゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 <a href="http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/">http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京工業大学	公開講座 第1回「NPO が支える “働きたいけど働けない”」	10/15	東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館2階 204 セミナールーム	ノンプロフィットマネジメントコース公開講座(全6回)(東京工業大学大学院 社会理工学専攻 社会工学専攻主催)の第1回目です。 テーマは、「NPO が支える “働きたいけど働けない”」～ 若者の就労支援 最前線 ～ 2010 年度公開講座のトップバッターは、立川を拠点に若者の自立や就労、社会参加を支援するNPO 法人「育て上げ」ネットの理事長・工藤 啓さんです。	メールにての事前申込が必要です。(定員40名)	<a href="http://www.soc.titech.ac.jp/eve/nt/NPM/NPM20101th.pdf">http://www.soc.titech.ac.jp/eve/nt/NPM/NPM20101th.pdf</a>
東京海洋大学	東京海洋大学 フィッシング・カレッジ講座の開催	10/4	東京海洋大学品川キャンパス内 7号館1F 多目的交流研修室	獲る漁業から作る漁業へ。限りある資源を獲り続けるのではなく、食用に育てるといふ発想から栽培漁業が始まりました。それが養殖です。 そして地球規模の温暖化による海水温の異常にも関わらず養殖という手段は淡水魚、海水魚を問わず私たちに新鮮な魚を供してくれます。 その養殖魚を育てる現場では、今どんなことが起きているのか？最新技術を取り入れた養殖とはどんなものなのか？光と餌で魚をコントロールする技術などを本学副学長、竹内俊郎先生がお話します。養殖魚と天然魚の違いや、遊漁用に養殖される魚たちの話も聞けるかも知れません。	無料。どなたでも参加出来ます。申し込み不要。 当日は遅れないように大学に来てください。参加者多数の場合は、テーブル席がない場合もありますのでご了承ください。	電話:03-5463-0859 <a href="http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html">http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html</a>
お茶の水女子大学	公開講義「共に生きる—国際協力、国際ボランティアを考える—」(第3講)	10/28	音羽中学校管理棟2階演習室2(お茶の水女子大学 共通講義棟2号館裏)	世界の困難な地域の子どもや女性への支援の研究を通じて「共に生きる」ことを考える場を作っていきたいと思います。 この度、「国際協力、国際ボランティア」を主題とした年間4回の公開講義を企画しました。世界の様々な地域で実践・研究に携わってきた4名の方々を講師に招き、少人数のゼミ形態(30名程度)にて、地域の方々、学生・院生との対話の機会を設けたいと考えています。 第3講のテーマ:「私の歩いた東南アジア—島と海と森」 講師:村井 吉敬(早稲田大学教授)	特になし	お茶の水女子大学広報チーム TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545 <a href="http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html">http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html</a>
お茶の水女子大学	「移動難民学習教室」 避難民たちの体験—希望への旅—	10/31		国際難民支援会(RIJ)の協力を得て、移動難民学習教室「避難民たちの体験—希望への旅—」を下記により開催します。 今回の企画は、移動型の輸送用コンテナに避難民の生活を展示し、実際に避難民体験をしていただくことで、避難民の直面している問題を肌で感じ学んでいただき、国際的な避難民問題に対し学生、児童、生徒、市民の関心を高めることを目的としています。 また、この企画は国際連合難民高等弁務官事務所(UNHCR・本部スイス国ジュネーブ)の協賛により行われるものです。	特になし	お茶の水女子大学広報チーム TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545 <a href="http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html">http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html</a>
電気通信大学	子ども工作教室 「名人の指導による「紙ひこうき製作」とコンテスト～流れと遊ぼうコンテスト～」	11/27	電気通信大学創立80周年記念会館	本教室は、「子供のうちに理科に興味を持たせるため、動いたり、音が出たり、光ったりするものを作る」をモットーに、本学の卒業生、退職教員が中心となって指導を行い、少年少女の皆さんが楽しみながら作品を完成させる喜びを体験できる工作活動を行っています。	対象／小学生(1・2年生保護者同伴) 定員20人 申込み／11/8～電話で	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 <a href="http://www.ccr.uec.ac.jp/activiy/club/index.html">http://www.ccr.uec.ac.jp/activiy/club/index.html</a>
電気通信大学	いっしょに直そうおもちゃの病院	10/16、20	電気通信大学創立80周年記念会館	ぬいぐるみ、野球盤、ラジコンカーなど壊れたおもちゃを修理する「おもちゃの病院」。ただ直すのではなく、本学の卒業生を中心とする「医師」たちが、子どもと一緒におもちゃを分解し、その仕組みを調べながら修理をします。子どもたちに小さい頃から科学のおもしろさに触れてもらい、また、物を大切にすることも養いたいと考えています。	電話にて受け付け(要申込み)	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 <a href="http://www.ccr.uec.ac.jp/activiy/toy/index.html">http://www.ccr.uec.ac.jp/activiy/toy/index.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
電気通信大学	子ども工作教室 「ヘリコプターの製作」	10/23	電気通信大学創立80周年記念会館	本教室は、「子供のうちに理科に興味を持たせるため、動いたり、音が出たり、光ったりするものを作る」をモットーに、本学の卒業生、退職教員が中心となって指導を行い、少年少女の皆さんが楽しみながら作品を完成させる喜びを体験できる工作活動を行っています。	対象／小学生(1・2年生保護者同伴) 定員20人 申込み／ 10/6～電話で	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 <a href="http://www.ccr.uec.ac.jp/activit/y/club/index.html">http://www.ccr.uec.ac.jp/activit/y/club/index.html</a>
電気通信大学	調布少年少女発明クラブ	10/9、23、13、27	電気通信大学創立80周年記念会館	本クラブは、本学の卒業生、退職教員が中心となって指導しています。指導員たちは創作・工作活動を通じて、少年少女の皆さんが本来持っている創造性をできるだけ発揮できるよう心がけ、楽しみながら活動に取り組み、作品を完成する喜びを体得できるよう、活動を行っています。なお、第4週の発明クラブは子供工作教室と合同で実施しています。	4月で小学3年生から6年生までの児童毎年2月ごろ募集(定員40名。定員を超える応募があった場合には、3月上旬頃に抽選会を行います)	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 <a href="http://www.ccr.uec.ac.jp/activit/y/club/index.html">http://www.ccr.uec.ac.jp/activit/y/club/index.html</a>
富山大学	平成22年度第6回サテライト公開講座	11/20	富山駅前CiCビル3階	一般市民が参加しやすいように開催場所を富山駅前に移し、無料で開催する公開講座	特になし	富山大学地域連携推進機構生涯学習部門 TEL:076-445-6956、 FAX:076-445-6033 <a href="http://www.life.u-toyama.ac.jp/satellite/index.html">http://www.life.u-toyama.ac.jp/satellite/index.html</a>
富山大学	富山大学理学部サイエンスフェスティバル2010	10/9～11	富山大学理学部	未就学児から成人に至る地域住民を対象として、理学に関する実験教室を開催し科学への関心を深めてもらう。	特になし	E-mail:science fes 2010@yahoo.co.jp
金沢大学	金沢大学附属小学校「教育研究発表会」	10/30	金沢大学附属小学校	公開授業 課題別協議会 講演会	事前申込(当日受付有り)	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校職員室 076-226-2111
金沢大学	がんプロ市民公開講座「みんなで考えよう！ベストな医療」(アグネス・チャン氏)	11/7	金沢大学医学類十全講堂	特別講演講師としてアグネスチャンを迎え、特別企画「アグネスと語ろう」など、種々の企画を盛り込んだ講座。	特になし	北陸がんプロフェッショナル養成プログラム事務局 076-265-2854・076-234-4205、FAX.076-265-2855 gpro@med.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	金沢大学国際学類主催「カンボジア・アンコール遺跡整備公団インターンシップ報告会」(仮称)	11/28	金沢しいのき迎賓館	金沢大学人間社会学域国際学類の学生等が本年9月に体験した内容を市民のみなさまにご紹介する。	特になし	北地区事務部学務第1係 076-264-5455 鹿島国際学類長 076-264-5394
金沢大学	金沢大学「薬草勉強会」	10/30、11/27	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園	一般市民を対象に時節の植物や身近な薬草について正しい情報を提供する。	事前申込	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園 076-234-4491
金沢大学	企業等への大学説明訪問	10月初旬	各企業、市県医師会、ロータリークラブ、ライオンズクラブ等	地域とともにある金沢大学を地元企業のみなさまに知っていただくため、役員等が企業に出向いて説明する。	特になし	金沢大学総務部総務課 076-264-5007

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	金沢大学附属小学校「自由参観」	11/2～11/5	金沢大学附属小学校	授業等の参観	在校生の家族及び入学希望者等(参観者は玄関受付にて記名)	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校職員室 076-226-2111
金沢大学	金沢大学「地球のみかた ～暮らしにつながる地球環境研究～」(仮称)	11/6予定	金沢大学自然科学棟	金沢大学で実施されている様々な地球環境研究に関する取り組みとその成果がどのように人々の生活を関わっているかをわかりやすく講演する。 薬学分野から気候学・気象学分野まで、多岐に亘る研究者による講演を通して、地球環境研究の幅広さとその意義が実感できる機会を広く市民に提供する。	特になし	金沢大学理工研究域電子情報学系村本健一郎 076-234-4890 同研究域環境デザイン学系 谷口健司 076-234-4629 E-mail: taniguti@t.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	「社会福祉と情報技術」研究会	11/7予定	石川県社会福祉会館	市民講座「認知症高齢者介護と情報技術」(北陸先端科学技術大学院大学との共催)	特になし	北陸先端科学技術大学院大学 藤波努准教授 0761-51-1716 fuji@jaist.ac.jp
金沢大学	金沢大学サテライトミニ講座	①10/10 ②11/28	金沢大学サテライト・プラザ	①題目:「インド・アジャンター石窟寺院の成り立ちと荘厳」 講師: 矢口直道(金沢大学人間科学系准教授) 石窟そのものがどのように造られたか、壁画や彫刻が石窟全体の装飾プログラムの中でどう位置づけられているのか、という全体像について説明する ②題目:「身体運動と‘あがり」 講師: 村山 孝之(金沢大学保健管理センター講師) 運動心理学の視点からプレッシャーが心・技・体に及ぼす影響を踏まえ、‘あがり’の仕組みやメンタルトレーニングの方法について簡単に紹介する	特になし	金沢大学サテライト・プラザ TEL:076-232-5343 FAX:076-232-5383 E-mail:satellite@spacelan.ne.jp
岐阜大学	岐阜大学環境講座「育てよう! I(アイ)♡(ラブ)地球人 考えよう! 地球環境の未来」	10/2	岐阜大学地域科学部	地域科学部で「環境教育」を学ぶ学生が企画し、講師や受講生の方々の貴重な知識や経験を若い世代へ伝え、一緒に討論し、いまやるべき課題を見つけていきます。	一般社会人対象、 受講料7,200円(学生6,000円) ※申込み期間終了	地域科学部 (058-293-3003)
岐阜大学	精神疾患・うつ病	10/3	岐阜大学 医学部記念会館 2階ホール	大学が持つ専門的・総合的な教育機能を社会に開放することにより、学習の機会を社会に対して提供する。 1998年以降、日本では毎年自殺者が3万人を超え、先進諸国中最悪となっている。自殺実態白書2008でも、自殺の最大の要因がうつ病であることが明らかとされており、その対応および対策が急務となっている。本講座では、精神科診療の第一線で活躍中の岐阜大学医学部の講師三名が、本症を「診断」と「治療」の視点から解説し、受講者の疑問・質問に回答する。	一般社会人 150人 (受講料: 無料) 申込期間 8月2日(月)～9月24日(金) ※定員に達しましたので、申込受付を締め切りました。	医学部(058-230-6051) <a href="http://www.med.gifu-u.ac.jp/">http://www.med.gifu-u.ac.jp/</a> サイトメニューから「医学市民講座」のページへ
岐阜大学	公開講座「医療マネジメント講座」	10/9	岐阜大学医学部記念会館2F 及び 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科情報系演習室(岐阜薬科大学新学舎8F)	講義(1)地域医療連携における健康情報の共同利用と情報セキュリティ・マネジメント (2)医療機関が有する大規模経営データの活用方法について (3)医療機関が有する大規模経営データの分析(パソコンを使った実技)	対象者 医療専門職及び医療経営に携わる方など	大学院連合創薬医療情報研究科 連合創薬係 TEL:058-230-7602 <a href="http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1498">http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1498</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岐阜大学	生命科学公開講座 ～若手研究者が切り拓くこれからの生命科学 研究～	10/30	岐阜大学生命科学総合研究支援センター 医学部生命科学棟2階セミナー室	感染症、がん、幹細胞から生命工学に至るまで、最近の生命科学研究に基づく話題をそれぞれ専門の立場から分かりやすく解説します。	特になし	学術国際部研究支援課 058-293-2014 giai04004@jim.gifu-u.ac.jp http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/extension/10/10koukaikouza.html
岐阜大学	岐阜大学公開講座「親子天文教室」	11/13	※開催場所が変更となりました。 (正)岐阜大学教育学部 (誤)日本最古の石博物館	本講座は、天体望遠鏡(スピカ)の製作と天体観察を通じて、地球や宇宙に関する興味・関心を高めることを目的としています。天体観察を通じて、科学技術に対する興味・関心を高めると同時に、親子で製作や観察活動を行うことで、親子のコミュニケーションを深める機会を提供いたします。	参加要件:小中学生とその保護者対象、親子15組(先着順) 教材費:2,500円	教育学部総務係 058-293-2351 http://www.ed.gifu-u.ac.jp/~kyoiku/comm/comm.html
静岡大学	静岡大学・コープしずおか連携講座「自分らしく生きる～豊かなライフスタイルに向けて～」 【第3回】「環境問題のウソ・ホント～自分の頭で考えよう!～」	10/2	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	昨年度から始まった静岡大学・コープしずおか連携講座。今年度は、「自分らしく生きる～豊かなライフスタイルに向けて～」をテーマに、「豊かさ」について、研究者・生活者の視点など、いろいろな角度から学び、考え、深めていきたいと想います。 講師:松田 智氏(静岡大学工学部物質工学科准教授)	コープしずおか組合員活動部 TEL:0120-71-8107 FAX:054-272-6971	コープしずおか組合員活動部 TEL:0120-71-8107 FAX:054-272-6971
静岡大学	静岡大学・読売新聞連続市民講座「未来につなぐ、食と健康」 【第6回】「環境ホルモンの影響」	10/2	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	講師:山内清志(静岡大学理学部生物科学科教授) 概要:環境中の化学物質が生物に与える影響について、そのしくみや生物種による応答の違いを生物進化の観点から概説します。	特になし	内容に関する問合せ 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール L.L.C@ipc.shizuoka.ac.jp 受付に関するお問合せ 読売新聞静岡支局 静大市民講座係 TEL:054-252-0171 FAX:054-252-0310 メール:shizuoka@yomiuri.com
静岡大学	静岡大学・読売新聞連続市民講座「未来につなぐ、食と健康」 【第7回】「いのちをめぐる倫理」	11/6	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	講師:松田純(静岡大学人文学部社会学科教授) 概要:医療は病気を癒し健康を保持するためのものです。病は人類とともに古く、病める者を救うという高い志をもって、ここまで発展してきました。伝統的な「医の倫理」から現代の生命倫理学への展開を歴史的にたどりながら、先端医療がもたらす衝撃的な現実と、医療の未来についても考えます。	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込み下さい。	内容に関する問合せ 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール L.L.C@ipc.shizuoka.ac.jp 受付に関するお問合せ 読売新聞静岡支局 静大市民講座係 TEL:054-252-0171 FAX:054-252-0310 メール:shizuoka@yomiuri.com
名古屋大学	リレー学際トーク 未来へつなげる自然再生 18大学の生態系ネットワークづくり 第3回 生態系ネットワーク形成プロジェクトの提言	10/9	名古屋大学経済カンファレンスホール	名古屋東部丘陵に立地する18大学が持つ、〈キャンパスの自然〉〈多岐にわたる専門的な学術〉〈若いエネルギー〉のネットワークで、地域独特の自然を保全・再生していくためのネットワークづくりを進めるために、一般市民の理解を得ることを目的とした講演等を行う。	開催日の3日前までに、FAX又はメールで「参加申込書」を送付ください。 定員になり次第、締め切らせていただきます。	http://www.pref.aichi.jp/kankyo/index.html FAX:052-788-6016 メール:relay-talk@sangaku.nagoya-u.ac.jp

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	第63回名古屋大学防災アカデミー	10/14	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	名古屋大学防災アカデミーは、災害・防災関連分野のトップランナーを講師にお招きして、一般市民を対象に毎月開催される講演会。第63回は「防災教育のフロンティア」をテーマとし、講演を行う。	特になし	<a href="http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/">http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/</a>
名古屋大学	名古屋大学博物館特別講演会「熱帯林と地球の気候」	10/14	名古屋大学博物館講義室	熱帯林と地球の気候の関係について、水の循環を中心にその研究成果の紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 <a href="http://www.num.nagoya-u.ac.jp">http://www.num.nagoya-u.ac.jp</a>
名古屋大学	名古屋大学環境医学研究所 市民公開講座「不整脈突然死からあなたを守る」	10/16	名古屋大学野依記念学術交流館2階	■講演 1. 怖い不整脈、怖くない不整脈 2. 不整脈が目で見えます 3. 心房細動は放っとけない 4. 危ない不整脈の治し方 5. あなたでも救えるいのち (詳細はHPをご覧ください。)	特になし	名古屋大学環境医学研究所 心血管分野 (052)789-5006 <a href="http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/hcd_6/event/public/openlecture2.html">http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/hcd_6/event/public/openlecture2.html</a>
名古屋大学	名古屋大学附属図書館友の会トークサロン第21回ふみよむゆふべ	10/26	名古屋大学附属図書館5階多目的室	語り 伊藤信博(名古屋大学大学院国際言語文化研究科助教) 演題 「『酒飯論絵巻』に描かれる食物についてー赤米(あかごめ)を中心としてー」	特になし	名古屋大学附属図書館友の会事務局 TEL(052)789-3666 URL <a href="http://www.nul.nagoya-u.ac.jp">http://www.nul.nagoya-u.ac.jp</a>
名古屋大学	名古屋大学附属図書館2010年秋季特別展 水田文庫新収蔵記念ーアダム・スミスと啓蒙思想の系譜ー	10/30	名古屋大学附属図書館5階多目的室	講師及び演題 水田 洋(名古屋大学名誉教授) 「ぼくの思想形成と蔵書形成」 田中秀夫(京都大学大学院経済学研究科長) 「自然法、共和主義、スコットランド啓蒙ー水田文庫と私の研究」 篠原 久(関西学院大学経済学部教授) 「アダム・スミス思想体系と啓蒙思想の遺産」	特になし	名古屋大学附属図書館情報サービス課 TEL(052)789-3684 <a href="http://www.nul.nagoya-u.ac.jp">http://www.nul.nagoya-u.ac.jp</a>
名古屋大学	ゆめホテル・LEDイルミネーション・ワークショップ	10/31	名古屋大学インキュベーション施設・赤崎記念研究館・豊田講堂	地域の親子を対象に、青色LDE開発について学ぶ講座を実施し、若い世代の科学技術に対する興味・関心を高める機会を提供する。	小学校4年生以上の子どもとその保護者 抽選で20組	〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学インキュベーション施設 208「ゆめホテル」係 TEL:0569-74-1211
名古屋大学	平成22年度名古屋大学教育学部附属中・高等学校 第2回オープンキャンパス	11/6	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 第1総合教室及び各教室	・附属学校紹介ビデオ ・附属学校の特色ある教科SLP II、教科の授業の体験授業を実施 ・全体会後に質疑応答 本校の教育に関心のある中学3年生に体験授業と説明会を実施	対象は、中学3年生通学している中学校を通して参加申し込みしてください	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 <a href="http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp">http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp</a>
名古屋大学	第64回名古屋大学防災アカデミー	11/9	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	名古屋大学防災アカデミーは、災害・防災関連分野のトップランナーを講師にお招きして、一般市民を対象に毎月開催される講演会。第64回は「減災社会を築く」をテーマとし、講演を行う	特になし	<a href="http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/">http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	公開講演会 名古屋大学レクチャー2010	11/13	名古屋大学豊田講堂	「名古屋大学レクチャー」は、名古屋大学にゆかりのある世界トップレベルの高名な研究者の講演を広く一般市民に公開し、現代世界の最高の「知」に触れていただくための学術講義である。年1回全学の行事として開催しており、名古屋大学の学術研究活動への市民の理解を深めていただくためにも、重要な講義と位置付けている。	特になし	TEL: 052-788-6153 HPアドレス <a href="http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/">http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/</a>
名古屋大学	公開講座『J-Pop観賞術』 (愛知県立芸術大学音楽学部・愛知芸術文化センターとの共催)	11/13	愛知芸術文化センター アールスペースA	J-Popを素材に、名古屋大学と愛知県立芸術大学の教員、および愛知芸術文化センターの学芸員が、それぞれの専門の立場から、現代日本の音楽状況についての連続講演を行う。	特になし	愛知芸術文化センター 愛知県文化情報センター 電話 052-971-5511 内線721 ファックス 052-971-5644 E-mail atsushi_matsuda@pref.aichi.lg.jp
名古屋大学	耐震化アドバイザー養成講座	10/23～11/28 (10/23、31、11/20、 28に開催)	名古屋大学環境総合 館レクチャーホール	本事業は、名古屋大学・名古屋工業大学・豊橋技術科学大学・愛知県・名古屋市が設立している減災協議会(愛知建築地震災害軽減システム研究協議会)が主催するもので、喫緊の課題である東海・東南海地震に備えて、地域で耐震化をリードする耐震化アドバイザーを養成するものである。	建築士資格を有しているもの。先着90名。 申込は、(株)連空間設計(耐震化アドバイザー養成講座運営事務受託者)申込書は減災協HPから ( <a href="http://www.aichi-gensai.jp">http://www.aichi-gensai.jp</a> )	ホームページは、 <a href="http://www.pref.aichi.jp/0000034443.html">http://www.pref.aichi.jp/0000034443.html</a>
名古屋大学	名古屋大学公開講座	10/5・7・12・14	名古屋大学経済学部 第1講義室	名古屋大学の研究成果を広く一般に紹介する。	満18才以上 先着200名 受講料9,200円 今年度の申込み期間は終了	052-789-5969 <a href="http://www.nagoya-u.ac.jp/international/lecture/open-lecture/">http://www.nagoya-u.ac.jp/international/lecture/open-lecture/</a>
名古屋大学	達人(研究者)と話そう 人と自然の共生～技術の視点で～	10/9,23,11/6,20,12/4, 18	名古屋大学博物館講 義室	6人の研究者による、人と自然の共生に関するテーマでの講演会	名古屋市在住の中 学生以上か名古屋 市在勤者、名古屋 市生涯学習センター へ	名古屋市生涯学習センター (052-321-1571)
名古屋大学	平成22年度名古屋大学教育学部附属中・高等学校 オープンクラス	11/2,4,5	名古屋大学教育学部 附属中・高等学校 各 教室	・附属学校の特色ある教科SLP I、SLP II、総合人間科の公開 ・授業公開後に質疑応答 名古屋大学の教職員の方に本校の特色ある授業を公開	名古屋大学大学院 教育発達科学研究 科中等教育研究セ ンターのご案内同封 の申込用紙により申 し込んでください。	名古屋大学教育学部附属中・高 等学校 電話 052-789-2680 <a href="http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp">http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp</a> 名古屋大学大学院教育発達科 学研究科中等教育研究センター 電話 052-789-2625(植田研究室)
名古屋工業大学	なごや環境大学秋期講座 「エコ事業所優秀賞・特別賞」受賞企業から学ぶ ー2010ー ～トップランナー企業の現場からヒントを得る ～	10/20	名古屋工業大学	なごや環境大学の秋期講座の一つとして、エコ事業所優秀賞・特別賞受賞事業所を訪問する現場見学等主体の講座	企業のCSRや環境 部門に携わる方、他 企業の省エネなどの 実践事例に興味がある方、環境活動に 熱心に取り組む企業 の現場を見てみたい 市民の方	なごや環境大学実行委員 会:052-223-1223 <a href="http://www.n-kd.jp/modules/piCal/index.php?action=View&amp;event_id=0000008410">http://www.n-kd.jp/modules/piCal/index.php?action=View&amp;event_id=0000008410</a> 名古屋工業大学安全管理 室:052-735-5148

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋工業大学	平成22年度防災・消防訓練	11/10	名古屋工業大学(名古屋市昭和区御器所町)	市民が参加することのできる消防訓練及び防災訓練(予定)	名古屋工業大学近隣の町内会	名古屋工業大学 安全管理室 TEL: 052-735-7163 名古屋工業大学 財務チーム TEL: 052-735-5028
名古屋工業大学	「プログラミング体験～ロボットを動かすプログラムを作ろう～」	11/13	名古屋工業大学 20号館201号室情報工学科演習室	高校生を対象にした講座です。コンピュータの入った機器を思い通りに制御するために必要なプログラミングの考え方を学び、ロボットを動かすプログラムを作ります。コンピュータで「ものを操る」ということの楽しさを体験してみましょう。	高校生	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 <a href="http://www.nitech.ac.jp/course/">http://www.nitech.ac.jp/course/</a>
名古屋工業大学	「未来材料の創出-新しいエネルギー変換システムへ向けて-」	11/4,11,18,25,12/2	名古屋工業大学 クリストルプラザ多治見4F講義室	技術者、研究者、関心をもつ一般の方を対象に、水素、熱、太陽エネルギーなどを多角的に利用する次世代エネルギー変換システムの研究開発の基礎となる知識、技術の一端に関してセミナーを開催します	参加費6,000円 技術者・研究者 関心を持つ一般の方	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 <a href="http://www.nitech.ac.jp/course/">http://www.nitech.ac.jp/course/</a>
豊橋技術科学大学	水源の里「七郷一色」の生物多様性とマコモタケを楽しむ! (「三河コンヴェクションアカデミーにおける里山、里地の生物多様性の自然観察と食農教育」(独)地域の科学舎推進事業(地域活動支援))	10/9	新城鳳来地域間交流施設(三河コンヴェクションアカデミー) (愛知県新城市七郷一色)	マイクロバスで新城市七郷一色地区を訪ね、小学生とその家族を対象に、里山の秋の風景とマコモタケ、鮎滝などを楽しむ食農教育を実施する。 現地では、マコモタケの収穫、調理の他、水田土壌調査や草花・落ち葉によるしおり作りを体験する。また、バスでの移動中、豊川用水見学や産地直売施設での秋の野菜の調査を行う。	定員:25名(先着順) 対象:小学生とその家族 申込方法:メール、FAXまたは電話	豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター TEL/FAX:0532-44-1016 E-mail: saigusa@recab.tut.ac.jp <a href="http://www.tut.ac.jp/docs/101009shokunou.pdf">http://www.tut.ac.jp/docs/101009shokunou.pdf</a>
三重大学	いきものいろいろ-「生物多様性のすゝめ」	10/9～23	三重大学生物資源学部	大学における教育研究の一端を広く公開し、一般市民の生活上・職業上の専門知識並びに一般教養を高めるため、年1回開催。講座は期間中3回行う。	特になし	三重大学生物資源学研究所チーム 総務担当 Tel: 059-231-9626 <a href="http://www.bio.mie-u.ac.jp/">http://www.bio.mie-u.ac.jp/</a>
三重大学	医学部公開講座 ①「早く見つけよう、乳がん！」 ②「脳卒中、予防と治療の新しいトレンド」 ③「元気で長生きするために今できること」	10/16	三重大学医学部先端医科学研究棟	本学部の特色と専門性を生かして臨床医学の専門家による立場から講義を行います。	無料、先着100名	三重大学医学系研究所総務グループ TEL 059-231-5428 <a href="http://www.mie-u.ac.jp/exam">http://www.mie-u.ac.jp/exam</a>
三重大学	第3回久留倍遺跡まつり	11/13	久留倍遺跡(四日市市大矢知) あさけプラザ第ホール(四日市市下之宮)	第Ⅰ部 天武天皇壬申の乱ウオーク(9:00～11:45) 久留倍まつりの主会場である史跡久留倍官衙遺跡を中心に、古代衣装をまとった市民が1300年前の事績の跡を歩きます。 第Ⅱ部 特別講演会「聖武天皇と万葉歌人と伊勢」 (13:00～16:30) 今回のテーマは万葉の世界と伊勢です。	第Ⅰ部参加申込み 第Ⅱ部 申込み不要	三重大学人文学部考古学研究室 yaa1948@gmail.com fax 059-231-9148

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	肝がん撲滅運動記念講演会 C型肝炎市民公開講座	11/23	三重県総合文化センター小ホール	第1部-口演 14:00~15:05 ・「肝臓の役割と慢性肝炎の治療法」 ・「肝臓病をもちながら生活するには」 ・「肝疾患栄養食事療法の最新の話」 ・「最新の肝がん治療」 第2部-パネルディスカッション 15:15~16:00 「肝臓病との付き合い方」	参加費無料	三重大学医学部附属病院 肝炎相談支援センター TEL 059-231-5756
三重大学	人文学部公開ゼミ 「古文書の虚(うそ)と実(まこと)」	10/26・11/9・30	三重大学人文学部	古文書に書かれた文は、事実ばかりとは限りません。文書の形式や印の有無、筆跡などを手掛かりに、文書が実際にどのように機能したのかを読み取る方法を、江戸時代の古文書を事例に分かり易く解説します。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	人文学部公開ゼミ 「商法の判例を読む」	11/1,8,15	三重大学人文学部	商法に関する近時の裁判例の中から、日常生活と密接な関連を有する三つの裁判例を取りあげます。じっくり読んでから、解釈論上の問題点について検討を加えたいと思います。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	人文学部公開ゼミ 「生物多様性(COP10)と身近な生き物」	11/19,22,26	三重大学人文学部	10月に愛知・名古屋でCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)が開催されましたが、生物多様性とは何か?COP10で何が決まり、なにが課題として残ったのか?身近な環境変化を知らせる大変重要な生物指標となる生き物を守るため、私たちの生活をどのように変えればよいのか?について分かりやすく解説します。四日市公害を経験した三重県だからこそのこと、次世代を担う子どもや世界へ向けて何を伝えるのかについて、事例を挙げながら一緒に考えたいと思います。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	人文学部公開ゼミ 「伝統的生産から近代的生産へ:日常生活文化の変化を考える」	11/2,9,16	三重大学人文学部	西欧世界で始まった産業革命以降、工業化とそれともなう近代化は私たちに日常生活に大きな変化をもたらしました。この変化は植民地時代を通じて世界各地に波及し、今日ではこの影響は生活のすみずみにまで及ぼしています。工業化の影響を受動的、間接的に受けるだけだった辺境地域でも、都市への人口集中や生産の場の変化などを通じて、大きな変化を被ろうとしています。生活のあり方を根本的に変えようとしている生産の変化について、アメリカやアジア太平洋地域の日常生活の変化を通じて考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	人文学部公開ゼミ 「異文化間コミュニケーションとギャップ」	11/9,16,30	三重大学人文学部	国内に異文化出身の人が多く住む時代になり、意思疎通がますます重要になっています。異文化間コミュニケーションの基本的な理解とともに、そこから生じるギャップについて考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	人文学部公開ゼミ 「現代の金融規制について考える～求められる金融の役割とは何か～」	11/16,30,12/7	三重大学人文学部	リーマンショックから2年、世界と日本の金融市場は投機マネーの規制をめぐって揺れ続けています。本ゼミでは、新自由主義改革によって大きく変貌を遂げてきた現代金融に求められる規制内容について検討し、さらに金融の本来の役割とは何かを考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	人文学部公開ゼミ 「ドイツ語圏のコミック事情」	11/19,12/3,17	三重大学人文学部	ドイツ、スイス、オーストリアのコミックの歴史をテーマとして、アメリカンコミックとの関係、日本のマンガからの影響、及び、ドイツ語圏独自のコミック作品について、お話しします。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
滋賀大学	びわ湖体験学習会	10月23日	琵琶湖上(琵琶湖南湖と北湖) 乗船場所は滋賀大学「びわ湖・瀬田川オブザベトリ」(滋賀県大津市)	本学の調査艇を利用した環境学習プログラムで、琵琶湖の南湖と北湖に出かけて、直接水に触れ、水質や底質の調査を通してびわ湖の環境を身近なものとして捉えることを目的としています。 対象は小・中・高校生から一般市民まで幅広いものとなっていて、無料で参加できますが、調査艇の定員の関係で、一度に乗船できるのは18名までです。	小学4年生以上 FAX又はメール	滋賀大学教育学部企画係 電話 077-537-7701 FAX 077-537-7840 kikaku@edu.shiga-u.ac.jp
滋賀大学	公開講座 「経済危機とケインズ経済学の復権」	10月2、9、16日	滋賀大学サテライト・プラザ彦根	10月2日: 世界恐慌とケインズ経済学の登場 10月9日: 大戦後のグローバルな市場経済と古典的な経済思想 10月16日: 経済危機とケインジアンマクロ経済政策	電話、FAX、Eメール	滋賀大学学術国際課地域連携係 電話番号:0749(27)7521 FAX :0749(27)1174 Eメール:koukai@biwako.shiga-u.ac.jp http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=7/2:0
滋賀大学	公開講座 「古典に学ぶ」	11月13、20、27日	滋賀大学大津サテライト・プラザ	11月13日: 市場を支配するもの(紹介古典 ハイエク『法・立法・自由』) 11月20日: 格差問題への応答(紹介古典 ロールズ『正義論』) 11月27日: 民主主義の限界?(紹介古典 バーク『フランス革命の省察』)	電話、FAX、Eメール	滋賀大学学術国際課地域連携係 電話番号:0749(27)7521 FAX :0749(27)1174 Eメール:koukai@biwako.shiga-u.ac.jp http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=7/2:0
滋賀医科大学	体験授業「テーマ:労働と健康」	10月23日	滋賀医科大学臨床講義等	労働と健康について	高校生 FAX、メール	滋賀医科大学 学生課入試室 (077-548-2071)
滋賀医科大学	第4回滋賀県脳卒中市民公開講座	10月24日	滋賀医科大学看護学科棟	「脳動脈瘤とくも膜下出血～最新情報～」	140名 郵送、FAX、電話	滋賀医科大学 医学部 脳神経外科講座 (077-548-2257)

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
滋賀医科大学	健康教育学習会	10月14、15日	10/14: 滋賀県高島市 10/15: 滋賀県長浜市	お産と子宮がん～自分の遺伝子を安心して次世代に残すため	一般の方 50名 電話、ホームページ、はがき、FAX	滋賀医科大学 里親支援室 (077-548-2802)
滋賀医科大学	公開講座 「がん・感染症を考えよう！」	10月7、14、21日	滋賀県草津市立まちづくりセンター	10月7日:「泌尿器がんの内視鏡手術」、「身近なウイルス感染症(C型肝炎)」、「身近なウイルス感染症(HIV/AIDS)」 10月14日:「自分の体質にあった医療をうけよう～遺伝子・環境因子にもとづいたがん予防と治療の展望～」、「インフルエンザ」 10月21日:「皮膚ガンの話、膠原病は皮膚症状ではじまる」	一般の方 100名 ホームページ、はがき、FAX	滋賀医科大学 学生課 (077-548-2142)
滋賀医科大学	公開講座「高齢者の健康」	11月1、8、15日	滋賀県草津市立まちづくりセンター	11月1日: 高齢者の看護・介護 11月8日: 「防ごう慢性腎臓病」 11月15日: 「排尿の異常について(尿失禁、排尿困難)」、「ロコモティブシンドロームと腰痛のはなし」	一般の方 100名 ホームページ、はがき、FAX	滋賀医科大学 学生課 (077-548-2142)
京都大学	平成22年度エネルギー科学研究科公開講座	11月6日	京都大学工学部2号館201講義室	エネルギー・環境に関する先進的で多彩な研究の中から、現在、注目されている2つの研究のテーマを選択し、わかりやすく解説する。	申込方法は、電話、FAX、ハガキ等で下記問合せ先まで。 参加料は無料。	京都大学エネルギー科学研究科 学術管理掛 電話075-753-4744 FAX)075-753-4745 <a href="http://www.energy.kyoto-u.ac.jp/pdf/koukai2010.pdf">http://www.energy.kyoto-u.ac.jp/pdf/koukai2010.pdf</a>
京都大学	人文アカデミー「モダンジャズ入門」	11月25日	京都大学人文科学研究科本館大会議室	ジャズピアニストによるレクチャーと演奏 人文研教員もディスカッションに参加	申込不要・無料	京都大学人文科学研究科総務掛 075-753-6902 <a href="http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/">http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	京都大学春秋講義	10月4、18、25、27日、 11月17、24日	京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール 京都大学宇治キャンパス 宇治おうばくプラザ きはだホール	京都大学における学術研究活動の中で培われてきた知的財産について、広く学内外の人々と共有を図る目的で講義を行っています。平成22年度秋季月曜講義のメインテーマは「電子書籍と出版」、水曜講義は特にメインテーマを設けず、時宜に応じた話題を取り上げます。	申込不要	京都大学企画部社会連携推進課 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-2233 FAX 075-753-2286 <a href="http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h8/d2/news4/2010/101124_1.htm">http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h8/d2/news4/2010/101124_1.htm</a>
京都大学	人文アカデミー「現代中国—そのイメージ」	10月7、14、21日	京都大学人文科学研究科本館セミナー室1	日清戦争から今日の現代アートに至る中国イメージの変遷を画像、映像を駆使しながら探る。	申込不要・無料	京都大学人文科学研究科総務掛 075-753-6902 <a href="http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/">http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都教育大学	公開講座「たたら成形技法を用いた陶表現の可能性」	10月9日～11月27日 全5回(すべて土曜日に開催)	京都教育大学(藤森キャンパス) 立体加工実習室	本学美術科教員指導のもと、たたら成形技法による陶芸製作を行う。技法の体験を通してたたら成形についての理解を深め、その特徴を生かした陶芸製作を学ぶことができる。	※申込は終了しました。	京都教育大学 企画広報課(公開講座担当) TEL 075-644-8125 FAX 075-644-8515 Mail kouhou@kyokyo-u.ac.jp URL <a href="http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/koukaikouza/index.html">http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/koukaikouza/index.html</a>

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
京都工芸繊維大学	京(みやこ)のサステナブルデザイン特別講義	10月18日、11月15日	京都工芸繊維大学 60周年記念館1F記念 ホール(京都市左京区 松ヶ崎)	本講義は、先人が築き蓄積してきた循環型ライフスタイルをエコ教育に取り入れることで、昨今の環境問題を解決する具体的手法を見出すことにあります。サステナブルデザイン(地球に優しい持続可能な環境のデザイン)が、次代を担う「ものづくり」に大いに期待できるものとして、昨年に引き続き本年も「京(みやこ)のサステナブルデザイン講義」を開催いたします。	申込み方法:FAXまたはE-mail	京都工芸繊維大学 サステナブルデザイン教育研究センター 久保研究室 FAX:075-724-7682 E-mail:kuboken@kit.jp
京都工芸繊維大学	～こころ塾「日本文化そもそも」～ 祈りと文化	10月31日、11月28日	京都工芸繊維大学京 町家連携キャンパス (京都市中京区橋東詰 町24)	現代に生きる私達はその繋がりや意味を理解しないまま暮らしている日本の文化と信仰の結びつきについて、わかりやすく、様々な講師に様々な視点からお話いただき、改めて私達の文化の根底にあるもの、さらには生き方を見つめなおしていくことを目的としています。	申込み方法:FAXまたはE-mail	京都工芸繊維大学 澤田研究室 電話:075-724-7739 FAX:075-431-7570 E-mail:info@wanogakkou.com
大阪大学	大阪大学×大阪ガス アカデミッキング トルコ人の知らないトルコ音楽とトルコ料理 大阪大学大学院文学研究科 伊東信宏教授と ともに	11月10日	大阪ガスッキングス クール千里 (06-6871-856 1)	モーツァルトの「トルコ行進曲」について考え、そしてトルコ・ライスを作って食べながら、それがトルコの何を表象していたかを考えてみたいと思います。	10月7日からweb優 先受付開始。 定員:24名(先着 順)。 受講料:1,500円(税 込)	大阪ガスッキングスクール千里 TEL:06-6871-8561 http://www.og- cookingsschool.com/
大阪大学	第42回大阪大学中之島講座「いまを読み解く -医療・都市-」 サブテーマB 「哲学する都市」	10月29日～12月8日	大阪大学中之島セン ター 大阪市北区中之島4- 3-53	大阪大学は、1968年に国立大学で最初に公開講座を実施しました。今年で42年となる伝統ある市民講座です。今年度は、「医療・都市」に焦点を当て、本学が誇る講師陣により、現代の諸問題について、皆様とともに考えていきたいと思います。	対象 一般市民 学 生 大阪大学21世紀懷 徳堂にて受け付け	大阪大学21世紀懷徳堂 TEL:06-6850-6443 http://21c-kaitokudo.osaka- u.ac.jp/
大阪大学	平成22年度大阪大学大学院薬学研究科公開 講座	11月13、27日	大阪大学大学院薬学 研究科2号館特別講 義室	2006年度から薬学部6年生が導入され、薬剤師、薬学研究者の専門的かつ幅広い知識が益々必要とされています。本講座では、「くすりと医療」をテーマに、基礎から臨床までの最新の知見をもとに、現在の課題と将来への展望について、それぞれ最先端の分野で活躍する研究者が講述します。	大阪大学に限らず 広く薬学部卒業生、 薬剤師(開局、勤務 を問わない)、製薬 企業勤務者等、薬に 関する基礎知識を 有する方が対象で すが、一般の方でも 本講座に関心のある 方の参加を歓迎し ます。	〒565-0871 大阪府吹田市山田 丘1-6 大阪大学薬学研究科庶務係 06-6879-8144(直通) http://www.phs.osaka-u.ac.jp/
大阪教育大学	公開講座	10月～11月に開催	大阪教育大学柏原 キャンパス、大阪教育 大学天王寺キャンパス	(10・11月開催の講座一覧) ・美術実技講座-彫刻制作に挑戦しよう- ・市民のためのパソコン教室-ワード中級- ・中国文化講座-中国茶テスト、お茶のある生活- ・書道講座	参加要件なし 事前にFAXまたは 郵送にて申込み	大阪教育大学 学術部 学術連携 課 地域連携係 072-978-3253 HP:http://www.osaka- kyoiku.ac.jp/~llc/
大阪教育大学	授業公開	10月～11月に開催	大阪教育大学 天王 寺キャンパス	(10・11月開催の講座一覧) ・中国語講座、ドイツ語講座	参加要件なし 事前にFAXまたは 郵送にて申込み	大阪教育大学 学術部 学術連携 課 地域連携係 072-978-3253 HP:http://www.osaka- kyoiku.ac.jp/~llc/
大阪教育大学	出前講義	10月～11月に開催	地域にある高校	(講義タイトル) ・ドイツの文化と社会 ・生物からバイオテクノロジーへ ・最新宇宙論入門 ・夢見の心理学 ・居住福祉からみる阪神淡路大震災	高校1・2年生対象 に総合的な学習とし て行う 申込なし	大阪教育大学 学術部 学術連携 課 地域連携係 072-978-3253

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
神戸大学	神戸大学大学院国際文化科学研究科公開講座 「文化としての宗教」ー現代における聖なるもの の可能性ー	10月16、23日	神戸大学国際文化学 部・国際文化科学研究科	宗教を信仰の行為や教義そのものというよりも、生活や思考のパター ン、あるいは社会モデルを提示して、人々のつながりをもたらす文化現 象として捉え、現代の世界において「聖なるもの」がどのような役割を果 たしうるかを考えたいと思います。	申込受付を終了しま した。	神戸大学大学院国際文化学研 究科総務係 TEL 078-803-7515 FAX 078-803-7509 http://web.cla.kobe- u.ac.jp/aboutus/weeks/post- 92.html
神戸大学	海事博物館市民セミナー 「海路図や絵巻から見る江戸時代の海路の賑 わい」	10月2、9、16、23、11 月6日	神戸大学深江キャン パス 学術交流棟1F コンファレンスホール	「海路図や絵巻から見る江戸時代の海路の賑わい」をテーマに取り上 げ、浪速から長崎までの海路図大型金屏風(六曲一双)をはじめとし、江 戸から長崎までの瀬戸内海を含めた道中図巻(巻物)など、海事博物館 が所蔵する多数の江戸時代の海路図コレクションの展示をしながら、各 講義により、江戸時代の海路の賑わいをより深く多角的に紹介するこ とを目的としています。	申込用紙に必要事 項を記載のうえ、各 実施日の3日前まで に、FAXでお申し込 みください。 ※申込用紙は、問 合せ先のHPに掲載 しています。	神戸大学海事博物館 TEL・FAX:Fax: 078-431-3564 不在の場合は、神戸大学大学院 海事科学研究科総務係 TEL:078-431-6206 http://www.kobe- u.ac.jp/info/exlecture/index.htm #maritime-H22_2
神戸大学	神戸大学文学部公開講座 「神戸と越境する文化」	10月2、9日	神戸大学瀧川記念学 術交流会館大会議室	今年度のテーマは「神戸」です。海港都市としての神戸はさまざまな文化 を移入すると同時に、日本の文化を海外に発信する場でもあります。 「越境する文化」の最も豊饒なトピックスとしての神戸を人文学の諸分野から 照らし出します。 また、講座中日には、クイズマ音楽のレクチャー・コンサートを行いま す。神戸には日本でも珍しいシナゴグ(ユダヤ教の会堂)がありますが、 画家シャガールも愛したその音楽を「オルケステル・ドレイデル」の皆 さんに披露していただきます。	参加要件はありませ ん。受講料払込後、 受講申込票を郵送し てください。	神戸大学大学院人文学研究科 総務係 TEL:078-803-5591 http://www.lit.kobe- u.ac.jp/extension/kokaikoza2010 .pdf
神戸大学	「たんぼぼ教室」(親子幼児教室)	10月23日、11月20日	附属特別支援学校 生活訓練施設	地域の就学前の障害のある幼児とその親を対象として、親子あそび(療 養)と懇談・相談を行います。	障害幼児とその親 が対象です。 直接附属特別支援 学校へお申し込みく ださい。	神戸大学大学院人間発達環境 学研究科附属特別支援学校 TEL:078-936-5683 http://www.edu.kobe- u.ac.jp/hudev-yougo/
神戸大学	神戸大学大学院医学研究科公開講座 「生活習慣病:なぜ治療しないといけないのか? どのように治療するのか?」	10月23日~11月20日	神戸大学大学院医学 研究科 A講義室(臨 床研究棟4階)	本講座では、生活習慣病とは何か?治療しないどのような結果になる のか?具体的にどのような治療がなされるのか?という点について、学 ぶことを目指しています。各分野の専門家である講師陣が最新の知見 や治療の現状について、わかりやすく解説いたします。	対象:一般社会人及 び学生の方 受講申込書によりF AXまたは郵送に て、お問合せ先へお 申し込みください。	神戸大学医学部総務課企画法 規係 TEL:078-382-5020 FAX:078-382-5050 http://www.med.kobe- u.ac.jp/info/o_class.html
神戸大学	神戸大学大学院保健学研究科市民講座(公開 講座) 「最新の研究から家庭の保健・医療へ」	10月9、10日	神戸大学大学院保健 学研究科(名谷キャン パス)	≪10月9日(土)≫ ○ 床ずれを治りにくくする感染を防ぐには ○ 蚊に刺されてうつる病気 ≪10月10日(日)≫ ○ 環境にいる細菌と感染について ○ 子宮がんの話	氏名・性別・年齢・住 所・TEL・FAX・職 業・受講したい講演 題目を明記のうえ、 郵送・FAX・Eメール のいずれかにより、 問合せ先までお申し 込みください。	神戸大学大学院保健学研究科 総務係 TEL 078-796-4502 FAX 078-796-4509 E-mail syomu2@ams.kobe- u.ac.jp http://www.ams.kobe- u.ac.jp/whats_new/pdf/siminkou za10.pdf

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
神戸大学	神戸大学公開講座・ひょうご講座	9月26日～10月10日 間の日曜日	神戸大学大学院農学 研究科・農学部C- 101教室	『神戸大学研究最前線』というテーマで、最近注目の話題について研究 を行っている教員を神戸大学の4大学術系列(人文・人間系、社会科学 系、自然科学系、医学・生命科学系)から6名選出し、日頃知り得る機会 が少ない神戸大学における研究フロンティアの状況を踏まえながら、研 究者自身が講義を行います。	参加要件等 募集 人数:100人 費用:無料 受講対象者:市民一 般、学生 申込方法:来学、郵 送、FAX又はメール	神戸大学企画部社会連携課広 報係 TEL: 078-803-5022 FAX: 078-803-5024
奈良教育大学	寧楽秋季講座 ・古今東西やきもの見聞録:大和の土器たち ・倭の五王と須恵器生産	11月6日	奈良教育大学大会議 室	・古今東西やきもの見聞録:大和の土器たち 古代において、やきものは、祭祀や日常生活に欠かせない重要なもの で、歴史の〈物差し〉としてさまざまな役割をはたした事を考察します。 ・倭の五王と須恵器生産 長年の集積されたデータを通して、須恵器産地推定法が開発され、この 方法を適用して、須恵器・埴輪などの生産と供給の過去を再現し、その 背後にある社会体制について考察します。	対象:一般市民 申込不要、当日の 参加可能。	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 soumuka@nara-edu.ac.jp http://www.nara- edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	「教員養成大学による地域食育推進プログラム」 によるシニア男性対象の料理講習会	11月30日	奈良教育大学調理室	シニア男性対象の料理講習会で、毎月1回開催している。食品の調理性 を科学的に理解し、レパートリーを豊かにすることをねらいとする。栄養 に関する基礎的な実験等も取り入れている。	申込受付は終了し ました。	食育GPオフィス Tel&Fax 0742-27-9370 (受付時間 平日10時~17時)
奈良教育大学	子どもボールゲーム教室「バルシューレ」	10月6、13、20、26日、 11月10、17、24日、12 月1、8、15日	奈良教育大学附属小 学校体育館	「子どもボールゲームプログラム」どの球技種目にも共通する基本要素。 子どもたちが楽しみながらいろいろな基本運動能力が身につく事を、目 的としています。	申込受付は終了し ました。	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 http://www.ballschule- japan.com/program.htm
奈良教育大学	奈良教育大学オープン・クラス	10月4日～23年2月3 日	奈良教育大学講義棟	大学開放事業の一環で、本学教育学部で開設している授業の一部を一 般の方に公開し、大学を生涯学習の場として活用するという社会的要請 に応えるとともに、地域社会と大学との連携を深めようとするものです。	HPを参照してくださ い。	奈良教育大学 教務課教務担当 電話 0742-27-9124 http://www.nara- edu.ac.jp/OPENCLASS/opencla ss_top.htm
奈良教育大学	寧楽教育講座「英語という言語学習」	10月9、23日、11月 13、27日、12月11、25 日	奈良教育大学図書館 グループ学習室	イギリスの童歌を理解して、リズムとライムの音韻をつかみ、最後には暗 唱して、英語能力を高め、英語には必要不可欠なリズムを身につけるこ とを目的としています。	対象:一般市民 (メールのある方) 申込方法:直接メー ルにて申込。 定員:10名(先着順)	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 soumuka@nara-edu.ac.jp http://www.nara- edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	勾玉(まがたま)・摺仏(しゅうぶつ)・撥鏝(ばち る)の製作体験	7月24日～23年1月29 日 (毎週土曜日)	奈良教育大学 学術 情報研究センター・教 育資料館	古代の日本における装身具の一つであり、祭祀に使われていたと言わ れる勾玉や木版で印刷する仏画(摺仏)、正倉院宝物にも見られる彫り 細工(撥鏝)の伝統技法の体験を通して、先人の知恵と技術を知る機会 とする。	特になし	奈良教育大学 古文化財科学専 修 金原研究室 電話:0742-27-9190 http://www.nara- edu.ac.jp/ADMIN/SECRETARY/ magatama.html
和歌山大学	「地域活性化システム論」講座	11月27日	和歌山大学まちかど サテライト	「観光を通じた地域再生モデル」を鍵概念とし、観光戦略と観光企画の 両輪から捉え、地域活性化に関する総論・各論を講ずることによって地 域活性化の可能性を探ることを目的とする。	参加要件:一般市民 対象 講習料無料 申込方法:電話また はFAX	和歌山大学観光学部教務係 TEL 073-457-8542 FAX 073-457-8540
和歌山大学	「観光カリスマ講座」	10月15日～23年3月 17日	ダイワロイネットホテル 和歌山 フォルテ・ワジマ	各観光地で活躍するキーパーソンの実践事例を学び、和歌山県の活性 化に寄与することを目的とする公開講座「観光カリスマ講座」を開設し、 積極的に社会人教育を実施する。	参加要件:一般市民 対象、講習料無料 申込方法:電話また はFAX	和歌山大学観光学部教務係 TEL 073-457-8542 FAX 073-457-8540 http://www.wakayama- u.ac.jp/tourism/page-95.html

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
奈良先端科学技術大学院大学	公開講座2010「基礎から学ぼう～人と人をつなぐ情報科学～」	10月30日、11月6、20、27日	奈良先端科学技術大学院大学	コンピュータやネットワーク、ロボット等に用いられている情報科学はこの数十年間で社会に大きな変革をもたらし、人同士の繋がりを支える基盤技術として、無くてはならないものになりました。本講座では、情報科学の基礎理論と最先端の応用技術の両方をバランスよく、わかりやすく解説します。	HPから、または、必要事項を明記のうえ、E-mailもしくはFAXによりお申し込みください。	奈良先端科学技術大学院大学 教育研究支援部 企画総務課 広報渉外係 TEL 0743-72-5112 FAX 0743-72-5011 E-mail : s-kikaku@ad.naist.jp http://www.naist.jp/activity/c04_01_j.html
鳥取大学	鳥取大学テニス教室	10月3、10、17、24、31日	鳥取大学テニスコート	市民一般を対象に、生涯スポーツ教育の一環として硬式テニスを取り上げ、実技指導をとおして硬式テニスの技術を高めると共に、運動不足に陥りやすい人たちの健康増進の一助とする。また、テニス運動機能学側面から解説することにより、硬式テニスに対する幅広い知識を習得する。	受講対象：初心者から上級者まで 定員 35名 受講料 5,000円 申込方法 電話、FAX、E-mail	鳥取大学教育センター TEL:0857-31-6775 http://www.uec.tottori-u.ac.jp/katudou/kouza/1/tennis22.htm
鳥取大学	鳥取大学公開授業講座(平成22年度後期)「鳥取学～とっとり再発見～」	10月5日～23年2月1日	鳥取大学共通教育棟A棟2階 A20講義室	この講義では、私たちが生活している「鳥取」の具体的な生きた姿を、歴史・文化・社会・自然など様々な観点から総合的に学ぶことを通して、地域社会の個性的・持続的な発展に貢献する意識を培うとともに、人類社会の地球的・21世紀的な課題を発見・解決する能力を養います。講師には、本学教員のほかに鳥取県知事、鳥取市長をはじめとする自治体関係者や学識経験者などを招き、多角的、総括的に学びます。	・募集人数50名。 ・受講料7,400円 ・申込方法：受講申込書を直接持参、郵送、FAXまたはEメール	TEL:0857-31-6773 Email:st-kyokikaku@adm.tottori-u.ac.jp
鳥取大学	「パソコン講座(ワードを使おう)」	11月6、7日	倉吉交流プラザ(鳥取県倉吉市)	パソコンの初心者を対象に、ワードを使った文書の作成、編集ができるよう指導する。	一般市民対象 申込方法：電話	鳥取大学 総合メディア基盤センター 事務室 TEL:0857-31-5326 ・倉吉市 教育委員会事務局 生涯学習課 TEL:0858-22-8167
島根大学	島根大学ミュージアム市民講座(第26回)「南極とラブラドル(カナダ)の水河地形と地球環境」(講義)	10月2日	城北公民館第1・2研修室(松江市)	島根大学教員らが講師になって、自然や歴史・文化について出前講座をおこなう。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane-u.ac.jp/event.html
島根大学	市民公開講座「体ほぐし運動で、親子でのびのび教室」	10月11日	パルメイト出雲(出雲市)	「体ほぐし運動で、親子でのびのび教室」というテーマで一般市民を対象に公開講座を開催します。	対象は、小学生(4年～6年)及び保護者、小学校教員、養護教諭、保健師の方です。	島根大学医学部市民生涯学習支援室(医学部総務課企画調査係) TEL:0853-20-2018
島根大学	島根大学ミュージアム市民講座(第27回)「出雲の石造文化探訪～田原神社(春日神社)の狛犬を観察してみよう！」(フィールドワーク)	10月16日	田原神社(松江市)	島根大学教員らが講師になって、自然や歴史・文化について出前講座をおこなう。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane-u.ac.jp/event.html
島根大学	市民公開講座「思春期の子どもとむきあう-親子のきずなを深めるワークショップ-」	10月30日	パルメイト出雲(出雲市)	「親子の今 親離れ、子離れ」と題し、本学医学部看護学科教員の講演の後、交流ワークショップ「聞いてみよう、話してみよう、考えてみよう」を行います。	対象：市民の方、参加費無料 申込方法：郵送、FAXまたは電話 ・募集人数30名(先着順)	島根大学医学部看護学科地域看護学講座(藤本) TEL/FAX:0853-20-2332 http://www.med.shimane-u.ac.jp/syougai/H22/2215newpage5.html

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
島根大学	市民公開講座 「消化器がんの診断と治療の最前線」	10月31日	ビッグハート出雲 白のホール (出雲市)	「消化器がんの診断と治療の最前線」というテーマで一般市民を対象に公開講座を開催します。	対象は、市民の方で 参加費無料	島根大学医学部市民生涯学習 支援室(医学部総務課企画調査 係) TEL:0853-20-2018
島根大学	脂質栄養と健康 ー病気を防ぐための良い油と摂り方ー	11月7日	島根県芸術文化セン ター「グラントワ」 多目的ギャラリー (益田市)	本講座では、脂質栄養学分野の著名な識者をお迎えし、心身の健康増 進に寄与する良い油とその摂り方について紹介します。	申込方法: はがき・ FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究セン ター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane- u.ac.jp/
島根大学	市民公開講座 「皮膚の日の公開講座」	11月7日	ビッグハート出雲 (出雲市)	11月12日(イイヒフ)の「皮膚の日」を控え皮膚に対する正しい知識の 啓発を目的とし、市民公開講座を開催します。	対象は、市民の方で 参加費無料	島根大学医学部市民生涯学習 支援室(医学部総務課企画調査 係) TEL:0853-20-2018
島根大学	市民公開講座 「お口の病気の見つけかた-お口のお悩み解決 します-」	11月13日	島根大学 医学部臨床小講堂 (出雲キャンパス)	「虫歯と歯周病の早期発見」、「お口の現代ストレス病」、「お口の病気の 見つけかた」と題し、本学医学部の医師による公開講座を開催します。	・対象 市民の方、参加費 無料 ・事前申込み不要	島根大学医学部市民生涯学習 支援室(医学部総務課企画調査 係) TEL:0853-20-2018
島根大学	島根大学ミュージアム市民講座(第28回) 「弥生時代の絵画資料からみた『出雲』形成前 夜の山陰地方」	11月20日	松江スティックビル 501・502研修室 (松江市)	島根大学教員らが講師になって、自然や歴史・文化について出前講座を おこなう。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane- u.ac.jp/event.html
島根大学	島大ビビットひろば'10	10月30日、11月20日、 12月18日	島根大学松江キャン パス	松江市内の小学生3年生から6年生までを対象に、島根大学教育学部 の学生及び教職員がそれぞれの専門性を活かした体験活動を企画し教 室を運営します。 「食育」や「英語活動」、「子どもの体力低下」等をテーマとした多彩な内 容でクイズやゲーム、米粉を使ったピザ作りなどを行います。	・参加要件 松江市内の小学生 (3年~6年) ・申込方法 申込用紙を直接、郵 送、E-mail、Fax で 大学に提出願いま す。	島根大学教育学部附属教育支 援センター TEL:0852-32-9836 FAX:0852-32-9846 E-mail:aces@edu.shimane- u.ac.jp http://www.aces.shimane- u.ac.jp/
島根大学	版画講座 ードライポイントプレートで凹凸版刷りを楽しもう ー	10月21日~11月11日 の毎週木曜日	島根大学教育学部 美術基礎実習室	厚紙版のドライポイントプレートを使って、ニードルで描くほか、切る、貼 る、はぐなどいろいろな表現で版作りをします。それをプレス機で凹版刷 り、凸版刷りの両方の刷り方を楽しみながら版画制作をします。	申込方法: はがき・ FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究セン ター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane- u.ac.jp/
島根大学	「国語」の新視点	10月22日~12月3日 の毎週金曜日	島根大学 教育学部34教室	本講座では、これまでの「国語」の学習をもとに、さらに楽しく、興味深く、 新しい「国語」の世界に案内します。学校では学べない「小説」「漢字」 「古文」「言葉」「漢文」「昔話」「コミュニケーション」の本質に迫る講座を めざします。	申込方法: はがき・ FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究セン ター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane- u.ac.jp/

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
島根大学	郷土の作物と触れ合いながら豊かな年越しを！ ー地元の蕎麦、柿、大根、茄子を通じてー	10月7日～12月16日 の毎週木曜日	島根大学 生物資源科学部 附属生物資源教育研究 センター本庄総合農場	島根の郷土に根ざした蕎麦(ソバ)や西条柿(カキ)、津田茄子(ナス)、そして島根大学生物資源科学部から生まれた出雲おろち大根を材料に、地元の農に根ざした伝統や文化について、味覚とともに楽しく学んでいきます。	申込方法:はがき・ FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/
島根大学	松江地域文化を語る ー在住外国人と私たちが共生できるまちづくりとは？ー	11月20、27日	島根大学 生物資源科学部 1号館203室(会議室)	松江在住の外国人事情等を解説し、松江の地域文化・地域事情に密着した簡便な日本語教材開発を行って、松江地域の本学の留学生等を対象とした日本語指導の知識・技能を修得します。本学が位置する松江地域において外国人と共生してゆくには、具体的にどのようにすればよいか、参加者による議論も行ないます。	申込方法:はがき・ FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/
岡山大学	「自然科学の最先端」ー科学の背後にある数学	10月16日	岡山大学理学部1号館 2階 21番教室	高校2年生程度の数学の素養を前提とした受講者に向けてプロの数学者が現代数学の各分野についてやさしく解説します。	高校生、一般の方	岡山大学自然系研究科等事務 部総務課企画評価担当 TEL:086-251-8005 http://www.okayama- u.ac.jp/tp/society/koukaikouza. html#1-1-9
岡山大学	小学生向け赤絵付け磁器教室	11月21日	岡山大学工学部・教育学部	この企画は、岡山大学でのベンガラの研究成果を小学生と保護者に知っていただくためのものである。工学部の教員と教育学部の陶芸の教員が連携し、赤色顔料ベンガラを用いた上絵付け磁器の作製を体験してもらう企画です。	特になし	岡山大学工学部物質応用化学 科無機材料学研究室 TEL:086-251-8106
岡山大学	「池田家文庫絵図をもって岡山を歩こう(第5回)」絵図をもって旧山陽道を歩こう	11月27日	岡山市京橋付近から 岡山駅前付近	池田家文庫に所蔵している絵図を見ながら、旧山陽道を巡ります。	一般の方(高校生以上)	岡山大学附属図書館参考調査 係 TEL:086-251-7322 http://okalibnews.blogspot.com/ 2010/05/blog-post.html
岡山大学	陶芸講座 初級・中級	10月27日～11月24日	岡山大学 教育学部 東棟 実習室	和紙染による絵付け	対象者:陶芸制作に 意欲関心がある方 申込方法:往復はが き	岡山大学教育学系庶務係 TEL:086-251-7585
岡山大学	木工中級	9月4日～12月18日	岡山大学 教育学部 東棟 木工室	木工を趣味とする社会人を対象に、テーマを持って制作することで正しい、または新しい技術や知識、安全について学習し全般的なステップアップを図る。そして生涯学習へと発展するよう視野を広げることも目標とする。	対象者:一般の方 (木工を趣味とされ、 多少の作業経験が ある方。) 申込方法:往復はが き	岡山大学教育学系庶務係 TEL:086-251-7585
広島大学	リテラ「21世紀の人文科学講座」2010	10月23日	広島市まちづくり市民 交流プラザ(広島市)	テーマは「龍馬の生きた時代の歴史と文学」	受付は終了しまし た。	文学研究科運営支援グループ Tel:082-424-6604 http://www.hiroshima- u.ac.jp/news/show/id/8284
広島大学	広島大学公開講座(歯学部)「子どもからお年寄りまで、しっかり噛んで健康な日々を！！」	11月6日	とろぎん文化会館(鳥 取市)	歯や口の科学的な研究成果をわかりやすく解説し、「噛むことと健康」に焦点を当てた一般向けの講演会です。	問合せ先へご連絡 ください。	広島大学医歯薬学総合研究科 等運営支援グループ人事(歯) Tel:082-257-5052

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
広島大学	野外観察『どんぐりの観察』	11月7日	広島大学東広島キャンパス（東広島市）	本学職員が案内し、キャンパス内のいろいろなどんぐりを観察します。	小学生以下は保護者同伴。 往復はがきによる。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
広島大学	広島大学福山サテライトオフィス出前講座	11月8日	福山商工会議所ビル（福山市）	福山商工会議所との連携により、広島大学教員を派遣して出前講座を開催します。（講師：広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻星野教授）	福山商工会議所会員を対象 申込：福山商工会議所（TEL(084)921-2345）	広島大学産学・地域連携センター 地域連携部門 Tel.082-424-6134
広島大学	リテラカフェ	11月13日	広島大学病院内レストラン（広島市）	お茶を飲みながら気軽に参加ができます。テーマは「坂本龍馬はヒーローだったか？」	特になし	文学研究科運営支援グループ Tel.082-424-6604 http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/9031
広島大学	野外観察会『ががら山に夢を描くワークショップ』	11月20日	広島大学東広島キャンパス（東広島市）	ナビゲーターとともに登山、キャンパスの里山保全を考える意見交換会です。	中学生以上。 往復はがきによる。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
山口大学	埋蔵文化財資料館第10回公開授業「古代人の知恵に挑戦！—古代のお米をつくってみよう5—」～田植え、雑草取り・土器作り、稲刈り・土器焼き、赤米の試食～	10月3、30日	山口大学 埋蔵文化財資料館 及び 農学部 附属農場（山口大学吉田キャンパス）	参加者が稲作を中心とする古代人の生活を体験することによって、「食と農において弥生時代から現在まで受け継がれてきた知恵」や「環境」を発見・体感し、主食として普段何気なく食べているお米の歴史と価値を再認識することを目的に実施します。 ・10/3 稲刈り、土器を焼く ・10/30 収穫祭、土器で赤米を炊いて食べる	参加申込は締切りしました。	山口大学大学情報機構埋蔵文化財資料館 Tel.083-933-5035 Eメール:yuam@yamaguchi-u.ac.jp
徳島大学	徳島大学大学院HBS研究部市民公開講座「くすりを正しく使って健康な生活を」	10月23日	徳島大学長井記念ホール（徳島大学蔵本キャンパス薬学部前）	市民にくすりを正しく使い、健康な生活を過ごして頂くことを目的とするもので、薬学部や病院の4名の教員が分かりやすく「くすりとの付き合い方」を解説します。	参加要件なし 申込不要 入場無料	徳島大学大学院HBS研究部 衛生薬学分野 徳村 彰 TEL:088-633-7248 http://www.ph.tokushima-u.ac.jp/
鳴門教育大学	算数おもしろ教室	10月2日	鳴門教育大学（講義棟）	算数についての楽しい内容を遊びや活動から自分で見つけて、考えることを通して、算数の楽しさを味わいましょう。学校の授業とは違う教材を使って、算数の豊かさを実感してもらいます。	対象者：小学生、保護者、教員 募集人員：40人 参加費：無料	鳴門教育大学社会連携課 社会連携チーム 電話 088-687-6101~6102 http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/002.html
鳴門教育大学	吉野川の石ころ観察教室：ガーネットをゲット	11月3日	美馬郡つるぎ町及び吉野川の川原	徳島県の大地のなりたちを観察します。岩石が大きな力で曲げられたしゅう曲、水の力で掘られたポットホールを見学し、最後に1月の誕生石であるガーネット探しをします。	対象者：小・中学生（小学生は、保護者同伴のこと） 募集人員：50名 参加費：無料（ただし、保険料要）	鳴門教育大学社会連携課 社会連携チーム 電話 088-687-6101~6102 http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/002.html
鳴門教育大学	子どもの発達を考える	11月21日	鳴門市役所共済会館	子どもの発達を知り、発達段階に応じた対応を学びます。また、子どもの言動を理解するコツを知り、対応方法を考えるときに活かすことを学びます。	先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学社会連携課 社会連携チーム 電話 088-687-6101~6102 http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/001.html

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
鳴門教育大学	こどもサポーター(外国語活動・小学校英語)養成講座	10月16、17日	鳴門教育大学 講義棟1階 B102教室	学校や地域において、外国語活動等の支援ができる人材を育成し、資格の認証につなげていく講座です。	対象者:「子どもパートナー認証講座」認定者、小学校外国語活動に興味がある方 先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学社会連携課 研究協力チーム 電話 088-687-6124
鳴門教育大学	こどもサポーター(読み聞かせ)養成講座	10月2、3日	鳴門教育大学 講義棟2階 B207教室	学校や地域において、読み聞かせができる人材を育成し、資格の認証につなげていく講座です。	対象者:「子どもパートナー認証講座」認定者、絵本の読み聞かせに興味がある方 先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学社会連携課 研究協力チーム 電話 088-687-6124
福岡教育大学	公開講座「ジュニア剣道教室」	10月9日	福岡教育大学 修武館	道場や部活動で剣道を行う小・中学生を対象に「木刀による剣道基本技稽古法」の稽古や様々な道具・用具を用いた「チャレンジ稽古」により、講習者全員で楽しみながら剣道の基礎・基本の理解、見直し、習得、応用のための講習を行います。	申込は締め切りました。	福岡教育大学 連携推進課 TEL:0940-35-1540 E-mail:trenkei@fukuoka-edu.ac.jp http://www.fukuoka-edu.ac.jp/lifelearningstudy/01.html
福岡教育大学	現職教員を対象とした出前講演	随時	福岡県内外の各地	本学の有する知的・人的資源を地域に提供するため、現職教員を対象とした出前講演を行っています。	福岡教育大学人材バンクホームページで申込書をダウンロードし、お申込みください。	福岡教育大学 連携推進課 TEL:0940-35-1540 E-mail:trenkei@fukuoka-edu.ac.jp http://www.fukuoka-edu.ac.jp/sogo/jinzaibank/
九州大学	公開授業「踏車と灌漑」	10月30日	伊都国歴史資料館と川原川	水を汲む一踏車(ふみぐるま)、福岡で発達した誇るべき農業生産技術を知っていますか。産業遺産としての価値にとどまらず、現在でも通用する卓越した農業生産技術を、貴重な体験実習を行いながら、科学技術の発展、海外技術協力への展開などを学びます。	特になし	九州大学農学研究院伊都キャンパス分室 電話:092-802-4700
九州大学	公開授業「循環型社会の構築」	11月27日	糸島市長野地区	地域の生ゴミなどのバイオマス資源を有効利用する“糸島地域の循環型社会の構築”を目標にして、循環型社会の概念と油温減圧乾燥法による資源再生化技術を理論的・体験的(デモあり)に学びます。	対象者:一般、小中高校生、環境団体、農業者、行政、JA 申込不要	九州大学農学研究院伊都キャンパス分室 電話:092-802-4700
九州大学	壬子会百周年記念公開講座	10月～12月	九州大学西新プラザ大会議室(福岡市早良区西新2-16-23)	工学部土木系教室の同窓会組織である壬子会が創立百周年を迎えるにあたり、一般市民の方々が将来を担う若者に対して、土木技術者が行ってきた功績を再認識していただくとともに、「土木」への関心を高め、その価値と魅力を幅広く知って頂くことを目的として開催します。	対象:一般市民 入場料:無料 申込方法:事前申込制(HP) 定員:先着224名	<a href="http://jinshikai.web-dousoukai.com/">http://jinshikai.web-dousoukai.com/</a>
九州大学	第4期「糸島市民大学」	10月25日～12月21日(全6回)	九州大学伊都キャンパス	全学共通教育「糸島で学ぶ“卓越した過去の農業生産技術と現代日本農業”」、「糸島で学ぶ“循環型社会構築と柑橘ブランド化”」の2つの授業の中から、一般の方にもぜひ受けてほしい講義をピックアップし、糸島市民大学講座として一般公開する。	募集人数:10名程度 まもなく受付開始予定(10月20日頃まで)	九州大学農学研究院伊都キャンパス分室 電話:092-802-4700
佐賀大学	第13回佐賀大学健康教室	10月15日～12月17日(毎週金曜日)	佐賀大学本庄キャンパス体育館	健康増進、肥満予防等をトレーニング、ミニ講義及び健康チェックを実施しながら行う。	佐賀市及び近郊にお住まいの中高年の方々 参加費(2,000円:保険代等) FAX又はハガキで申込	佐賀大学文化教育学部健康スポーツ科学講座(井上伸一) (電話)0952-28-8304 (FAX)0952-28-8219

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
佐賀大学	みんなの大学<佐賀>「有明海の再生を考える」 (地域経済研究センター・低平地沿岸海域研究センター共催)	9月28日～12月7日	佐賀大学附属図書館 4階AV会議室	様々な分野、様々な視点から4回に亘って有明海の再生について論じる。 講演タイトル:「諫早湾干拓と予防原則」、「有明海の海域特性と環境問題」、「数値モデルによる有明海の環境問題への取り組み」、「宝の海は誰のものか?—『前海』をめぐる農と漁の関係考—」 また、経済学部「法学概論Ⅱ」の受講生25名と共に、諫早湾干拓事業関連地を巡る実地研修を行う。	対象者:一般市民 (定員40人) 申込方法:はがき、 電話、メール	佐賀大学総務部総務課 TEL 0952-28-8113 FAX 0952-28-8118 E-mail: soumux3@mail.admin.saga- u.ac.jp http://www.saga- u.ac.jp/somu/kokai.html
長崎大学	長崎大学熱帯医学研究所市民公開特別講座 『「人獣共通感染症」 ウイルスはどうやって生きのびているのか』	10/29	長崎市立図書館新興 善メモリアルホール	インフルエンザウイルスとエボラ出血熱ウイルスについて、ウイルス存続 様式と進化について考える。	申込不要	長崎大学熱帯医学研究所 TEL:095-819-7813
熊本大学	くまもともものづくりフェアin玉名	10月16日	玉名市民会館	幼稚園児・小学生及びその保護者を対象とし、木や草、ケナフなどを 使った「ものづくり」の場を提供する。	対象者:幼稚園児・ 小学生及びその保 護者 予約不要	熊本大学教育学部技術科教育 E-mail:taguchi@educ.kumamoto- u.ac.jp
熊本大学	公開講演会「知のフロンティア」	11月21日	熊本大学工学部百周 年記念館	一般市民を対象に、本学研究者の最先端、社会的ニーズを受けた研究 内容を「わかりやすく」をモットーにアカデミックな講演を行う。 今回は、教育学部 鳥飼教授 が「環境に配慮したまちづくりコンパクト シティの計画」と題して、欧米諸国と比較しながら我が国の都市の未 来像を考える。	特になし 事前申込不要	熊本大学政策創造研究教育セン ター(生涯学習部門担当) TEL:096-342-3282 http://www.cps.kumamoto- u.ac.jp
熊本大学	市民公開講座「有明海・八代海を科学する」	10月6日～11月11日	くまもと県民交流館パ レオ	日本最大級の干潟をもつ有明海・八代海沿岸域の生物と環境に関する 最新の科学的研究成果をわかりやすく解説するとともに、環境の保全創 造について考える市民講座	対象:一般市民 参加費:無料 申込は締め切しまし た。	熊本大学研究・国際部研究支援 課 TEL:096-342-3143 FAX:096-342-3149 E-mail:gjk- senter@jimu.kumamoto-u.ac.jp
大分大学	学問探検ゼミ	10月から 毎週の火曜 日、金曜日	法人大分大学経済学 部教室	本事業は、高校の教員と生徒、大学の教員と学生という4つの主体全て が参加する、高大接続教育の中核事業である。	市内の高校生、市 内の高校へ募集の 案内を送付する。	国立大学法人大分大学経済学 部高大接続教育室 TEL:097-554-8527 http://ees.ec.oita-u.ac.jp/~gp/
大分大学	学問探検ゼミを核とした高大接続教育 ①「文系チャレンジ講座(全4回)」 ②「理系チャレンジ講座(全4回)」 ③大学の通常授業を同時配信するもの ④大学の通常授業をオンデマンド配信するもの	①10月20日、11月17 日 ②10月28日、11月24 日 ③月曜5限、火曜5限 ④自由な時間に全14 回	大分大学経済学部20 3号教室及び教育福 祉科学部303号教室 から、県内6高校へ遠 隔配信設備を使った遠 隔授業。	高校と大学の教員の連携および学生・生徒の連携を進め、高校教育の 質を高めるとともに、学生の基礎的な能力を育成しようとするプログラム である。	大分大学学生及び 大分県内6高校の関 係者並びに大分大 学へ来学可能な高 校生	国立大学法人大分大学経済学 部高大接続教育室 TEL:097-554-8527 http://ees.ec.oita-u.ac.jp/~gp/
宮崎大学	宮崎大学医学部附属病院看護部公開講座 「看護師が行う呼吸理学療法」 「褥瘡予防のスキンケア」	10月30日	宮崎大学清武キャン パス総合教育研究棟	広く宮崎県民の方々の健康増進に寄与することを目的として開設する。 医学部附属病院看護部職員が習得した呼吸理学療法及び重症かつ重 篤な患者の的確な看護を実践する重症集中ケア技術と褥瘡予防の技術 を伝授することにより宮崎県内の看護のレベルを図る。	宮崎県内の看護師・ 准看護師 70名 申込期間終了	宮崎大学サテライトオフィス TEL:0985-55-0553,090-9074- 6487 FAX:0985-22-8511 E-mail:sate@of.miyazaki-u.ac.jp http://www.med.miyazaki-u.ac.jp 「News!」

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
宮崎大学	宮崎大学出前講義	9月～11月(後期)	高等学校・高等専門学校	本学の教育研究についてより良く理解していただくため、高等学校や高等専門学校に本学職員が出向いて学問の最先端の話題と魅力についての講義を実施している。	高等学校や高等専門学校を対象とする 申込方法:FAX	宮崎大学学生支援部入試課 電話:0985-58-7977 http://www.miyazaki-u.ac.jp/
鹿児島大学	公開講座「サイエンスから見た食の安全と危険」	10月30日	鹿児島大学農学部共通棟3階 大会議室	サイエンスから見ると、人が食べるということはどういうことなのか、という疑問の解明から、食べる側と食べられる側の関係、安全に食べるための創意工夫、さらに食の安定した確保を目指して誕生した、「遺伝子組換え食品」や「クローン家畜」の長所・短所について、最後に食品添加物の光と陰について、4人の研究者が平易に話題提供します。	高校生から一般市民、社会人	鹿児島大学農学部生物資源化学科 学科事務室 電話:099-285-8630 FAX:099-285-3572
鹿児島大学	総合研究博物館第10回自然体験ツアー「みる・とる・つくる 自然のジュエリー」	11月27日	鹿児島県薩摩川内市入来町清浦ダム	自然体験	事前申込必要	総合研究博物館自然体験ツアー係 Tel:099-285-8141 http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/
鹿児島大学	連続講演「奄美、もっと知りたい」	10月～23年1月	鹿児島大学法文学部棟3号館 104教室	奄美の現場の第一線にいらっしゃる方々を招いて講演をしていただく。	参加自由だが学外から参加の場合は、必ず前日までに連絡が必要	法文学部・人文学科・杉原(099-285-7203) 法文学部マスコミ講座学科事務室 電話:099-285-7602 FAX:099-285-3573
鹿児島大学	公開講座「鉱物資源問題を考える」	10月8日～12月17日	鹿児島大学共通教育棟4号館4階「地学光学室」	直面する鉱物資源問題のうち枯渇問題と環境問題に焦点を当て、その現状と採られている対策を理解する。理解を深めるため、毎回、鉱石(鉄、銅、鉛、亜鉛、金など)の実物を観察し、鉱物の肉眼鑑定を行う。	対象者:社会人 電話にて申込	鹿児島大学法文学部会計係 電話:099-285-7521 FAX:099-285-7609
琉球大学	ワークショップ「文芸作品を声で読む」 —Reading in Voice のすすめ— 声は誰もが持っているメディアである	10月14日	琉球大学附属図書館多目的ホール	朗読会。 声とはなにか。声をアグレッシブな表現の手段として使うこととは。文芸作品を読むことにおける声、声で読むことと伝えることと、どうリンクするのか。といった「声の可能性」を探るためのワークショップ(3回シリーズ)	一般市民、学生、教職員 事前申込不要 入場無料	琉球大学附属図書館びぶりお文学賞実施班 電話:098-895-8697
自然科学研究機構	楽しい科学教室	10/2	土岐市泉西公民館	風力発電機を作る	対象:小学生10名 公民館にて申込受付	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	楽しい科学教室	10/9	多治見市市之倉児童センター	虹色万華鏡をつくる	対象:小学生20名 児童センターにて申込受付	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	楽しい科学教室	10/16	中津川市児童擁護施設麦の穂学園	指南車をつくる	対象:小学生18名	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	楽しい科学教室	10/30	多治見市滝呂児童センター	虹色万華鏡を作る	対象:小学生20名 児童センターにて申込受付	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)

大学名	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
自然科学研究機構	市民公開講座・第87回分子科学フォーラム 『「はやぶさ」が挑んだ 世界初の往復惑星飛行』	11/5	自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター (愛知県岡崎市明大寺町伝馬8-1)	市民の方々に分子科学やその他の分野の第一線の研究成果をわかりやすく紹介する講座。 今回は小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャー・川口淳一郎先生(宇宙航空研究開発機構)をお招きし研究開発にまつわる様々なお話を講演していただきます。	特になし	自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部総務課企画評価係 TEL:0564-55-7125 <a href="http://www.ims.ac.jp/seminar/2010/101105.html">http://www.ims.ac.jp/seminar/2010/101105.html</a>
自然科学研究機構	たじみ子どもワークショップ	11/13	多治見市産業文化センター	ロボットを動かす、超伝導列車の実演をする	対象:小学生以上 多治見市にて申込受付	多治見市役所情報防災課 Tel: 0572-22-1111
高エネルギー加速器研究機構	KEKキャラバン「お届けします、科学に夢中。」	随時	日本全国	「KEKキャラバン」は、高エネルギー加速器研究機構(KEK)の研究者や職員を学校、各種団体等へ講師として派遣するプログラムです。加速器を用いた素粒子や物質・生命などの研究や、その研究を支える仕事を紹介します。	お申込は10名以上	広報室普及グループ KEKキャラバン係 電話:029-879-6247 <a href="http://caravan.kek.jp/index.html">http://caravan.kek.jp/index.html</a>
情報・システム研究機構	平成22年度市民講座「未来を変える情報学」	11/9	学術総合センター2階 中会議場	国立情報学研究所の研究者が「情報学」の先端を一般向けに解説します。 タイトル:未来につながる学術動向をつかむには? 研究活動を研究する講師:孫 媛 准教授 概要:大学や研究機関、あるいは国や個人の研究活動の優秀さや活発さは、どのようにすれば評価できるでしょうか。その手がかりは、研究活動の成果として発表される「論文」にあります。研究者が発表する論文の数、その論文がほかの研究者から引用される回数など、論文に関するさまざまな情報を縦横に分析することで、学術研究活動の特徴が見えてきます。いくつかの具体例を挙げながら、研究活動を研究するための方法について説明します。	E-mailまたはFAXにてお申込みください。	国立情報学研究所 企画推進本部 広報普及チーム 「国立情報学研究所 市民講座担当」 Tel:03-4212-2145、 Fax:03-4212-2150 <a href="http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&amp;page_id=315&amp;lang=japanese">http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&amp;page_id=315&amp;lang=japanese</a>
情報・システム研究機構	平成22年度統計数理研究所公開講座 「統計的品質管理－問題解決のための統計的方法－」	11/9	統計数理研究所3階セミナー室1	本研究所では、研究者、学生、一般社会人を対象に、「統計数理」に関する公開講座を実施中	定員40名(先着順) 有料 2,500円 申込受付期間 10/4~10/15 インターネットから申し込み	情報・システム研究機構統計数理研究所 050-5533-8500(代表) <a href="http://www.ism.ac.jp/lectures/kouza.html">http://www.ism.ac.jp/lectures/kouza.html</a>
情報・システム研究機構	平成22年度統計数理研究所公開講座 「最適化の数理と応用」	11/24~25	統計数理研究所3階セミナー室1	本研究所では、研究者、学生、一般社会人を対象に、「統計数理」に関する公開講座を実施中	定員100名(先着順) 有料 5,000円 申込受付期間 10/18~10/29 インターネットから申し込み	情報・システム研究機構統計数理研究所 050-5533-8500(代表) <a href="http://www.ism.ac.jp/lectures/kouza.html">http://www.ism.ac.jp/lectures/kouza.html</a>